



株式会社セキュリティデザイン

NETUS-Pro

Video Management Software (VMS)

ユーザーマニュアル

ライブ / 再生 / バックアップ / システム / E-MAP

2026.4

目次

1. 入手方法、インストール方法	4
2. NETUS 起動	6
3. 機器登録	11
4. ライブ映像	14
5. 再生	23
6. バックアップ	36
7. タブメニュー追加	40
8. 画面分離	47
9. 画面分割	48
10. お気に入り	50
11. 機能仕様書	51

※システム環境によってインストール時にWindowsのファイアウォールから「通信の許可」を求めるメッセージが表示される場合があります。プログラムを正しくインストール、起動するためには「アクセスを許可する」ボタンを押して下さい。

※本ソフトウェアはデスクトップクライアントを利用してカメラで撮影した映像をレコーダー保存し管理するためのソフトウェアです。

※新しい機能追加やパフォーマンス向上、バグの修正などのため、バージョンアップが行われる場合があります。

システム要求事項			
System			
Contents		NETUS-Pro	NETUS-Lite
最小仕様	CPU	Intel Core i7-7700 3.6GHz 以上	Intel Core i5-7600 3.5GHz 以上
	RAM	16 GB 以上	8 GB 以上
	VGA Card Memory	6 GB 以上 (外部グラフィックカード推奨)	4 GB 以上
	HDD	80 GB 以上の空きスペースが必要	80 GB 以上の空きスペースが必要
	NIC	100 MBits Ethernet NIC 以上	100 MBits Ethernet NIC 以上
	Operating System	Windows 7 以上	Windows 7 以上
	DirectX / Open GL	DirectX 9.0 以上 / OpenGL	DirectX 9.0 以上 / OpenGL
推奨仕様	CPU	12th Gen Intel® Core(TM) i7 以上	12th Gen Intel® Core(TM) i7 以上
	RAM	64 GB 以上	32 GB 以上
	VGA Card Memory	8 GB 以上 (外部グラフィックカード推奨)	6 GB 以上
	HDD	SSD 120 GB 以上	SSD 120 GB 以上
	NIC	Gigabit Ethernet	Gigabit Ethernet
	Operating System	Windows 10 以上	Windows 10 以上
	DirectX / Open GL	DirectX 9.0 以上 / OpenGL	DirectX 9.0 以上 / OpenGL

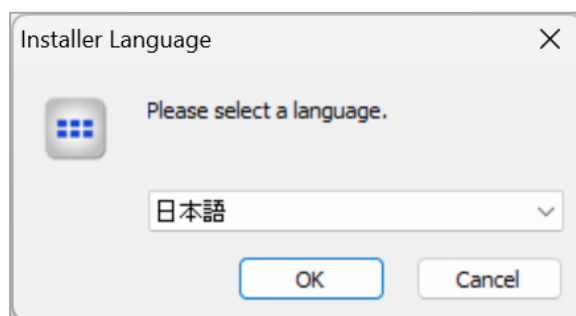
1. 入手方法、インストール方法

入手方法 : <https://securitydesign.bcart.jp/>

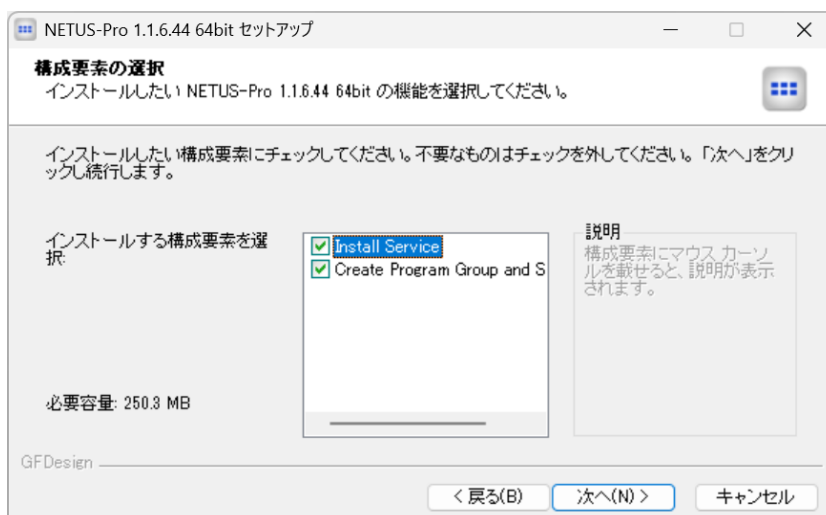


インストール方法

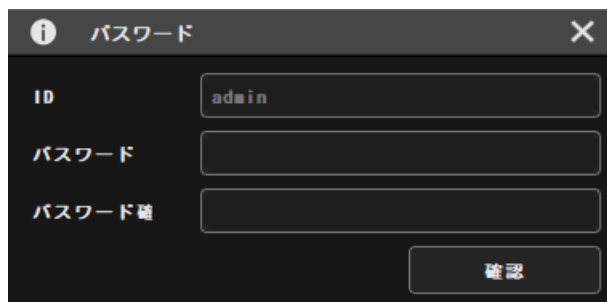
- ・ 弊社オンラインショップから「Netus-pro」インストールファイルをダウンロードしてください。
- ① 古いバージョンの「Netus-Pro」がインストールされている場合は古いバージョンを完全に削除してください。
- ② 付属品のCDをPCのCDドライブに挿入もしくは上記URLからプログラムのダウンロード行ってください。
- ③ GFDDesign_NETUS-Pro_v.0.0.0.00_xXX-Setupファイルを実行します。
(0はバージョン情報、Xはbit情報になります。)
- ④ プログラムを実行する前にOS環境に合うファイルをお選び下さい。
(x64 : 64bit、x86 : 32bit)
- ⑤ 以下のような画面が表示されると、言語を選んで「OK」をクリックしてください。



⑥ 下記の手順でプログラムをインストールしてください。



2. NETUS 起動



A dialog box titled "パスワード" (Password) with a close button (X) in the top right corner. It contains three input fields: "ID" with the text "admin", "パスワード" (Password), and "パスワード確認" (Confirm Password). A "確認" (Confirm) button is located at the bottom right.

⚠ パスワードは8文字以上で入力しなければならず、文字、数字、特殊文字を少なくとも一つずつ含める必要があります。

確認

* パスワードを設定する際には上記の規定をご確認ください。

ログイン方法は二つあります。

① Adminでログイン

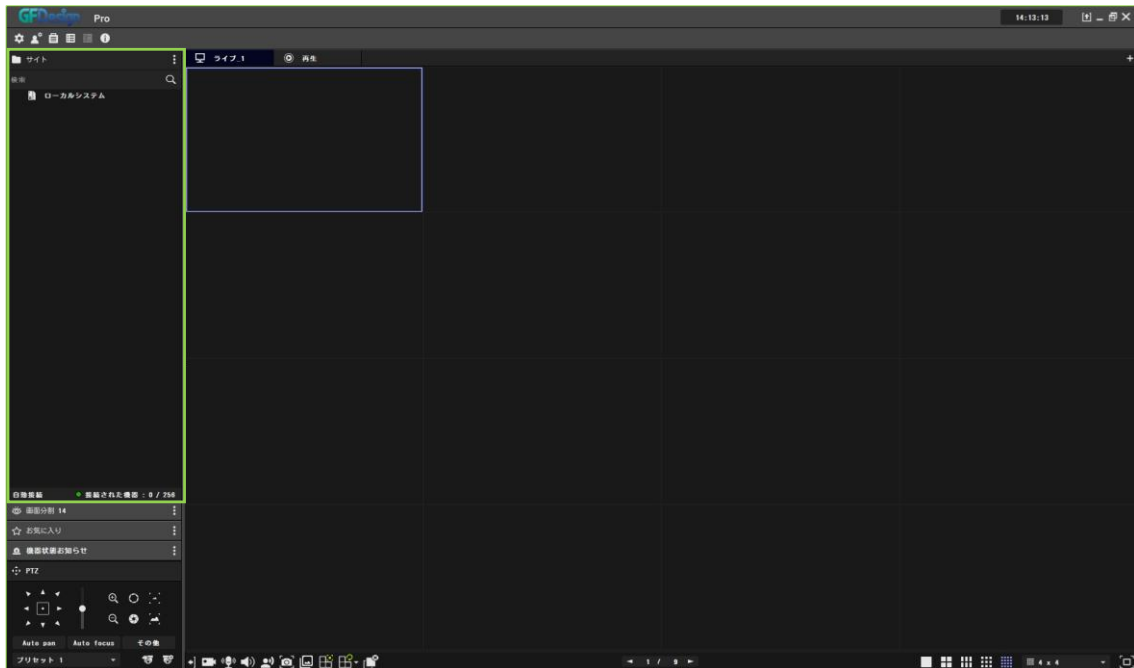


The main login screen for GFD Design. It features the "GFD Design" logo on the left. On the right, there are input fields for "admin" (ID) and "パスワード" (Password). Below these fields are four checkboxes: "ID保存" (checked), "自動ログイン", "全画面表示を開始", and "Sigmaサーバーユーザー". The version number "1.1.6" is displayed in the bottom right corner.



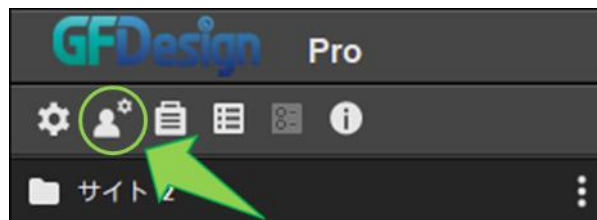
初期設定IDは「admin」、パスワードは「ユーザー任意設定」です。

Adminでログインするとサイトの部分に機器が登録されていない状態が表示されます。

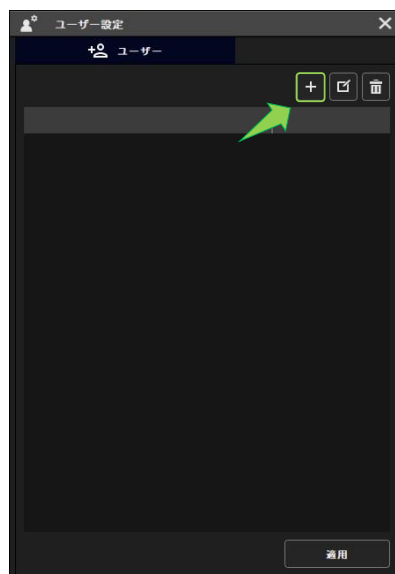


機器登録は手動で登録する必要があります。機器登録方法については「3.機器登録」をご参照ください。

「admin」でログインしてから、イベントスパイダーアプリから登録した機器をNETUS-Proに登録したい場合は左上の「ユーザー登録」ボタンをクリックします。



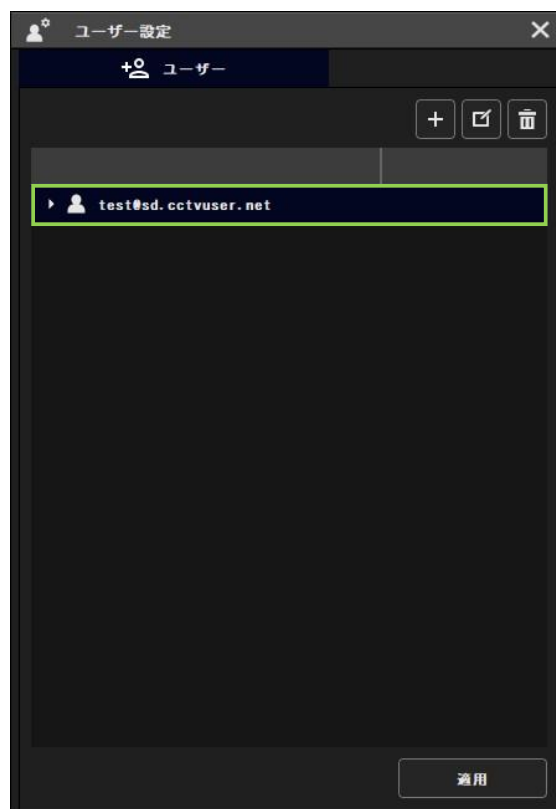
「ユーザー設定」ポップアップが表示されましたら、ポップアップ右上の「+」アイコンを選択してください。



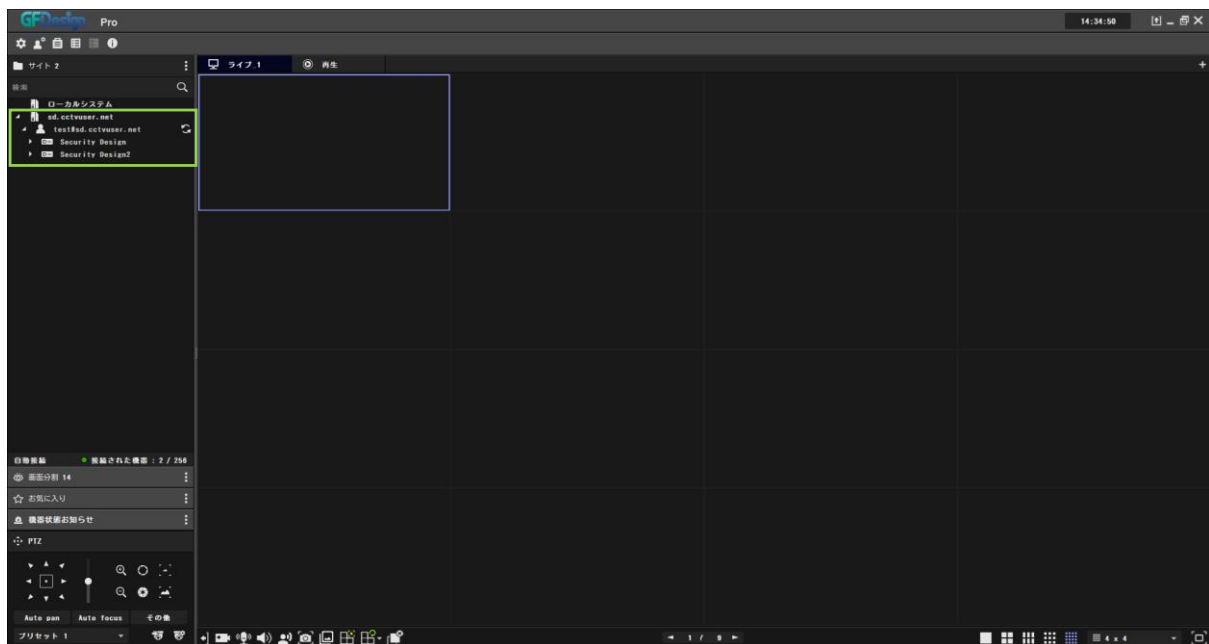
「+」ボタンをクリックすると下記図のようにID/PWを入力する画面が表示されます。
イベントスパイダーアプリのIDとPWを入力しログインしてください。



ログインするとアプリで登録したIDが表示されます。IDを確認した後適用ボタンを押してください。



画面左側の「サイト」にアプリケーションアカウントに登録されている機器が追加されます。

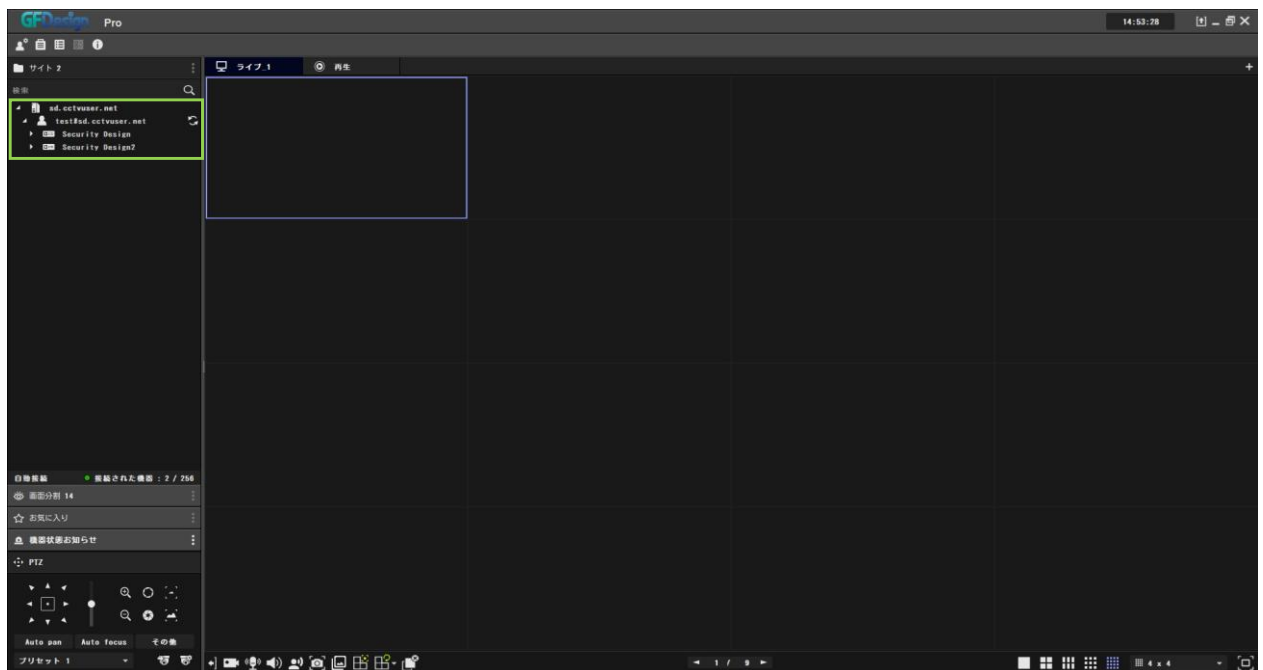


② イベントスパイダーアプリIDでログイン

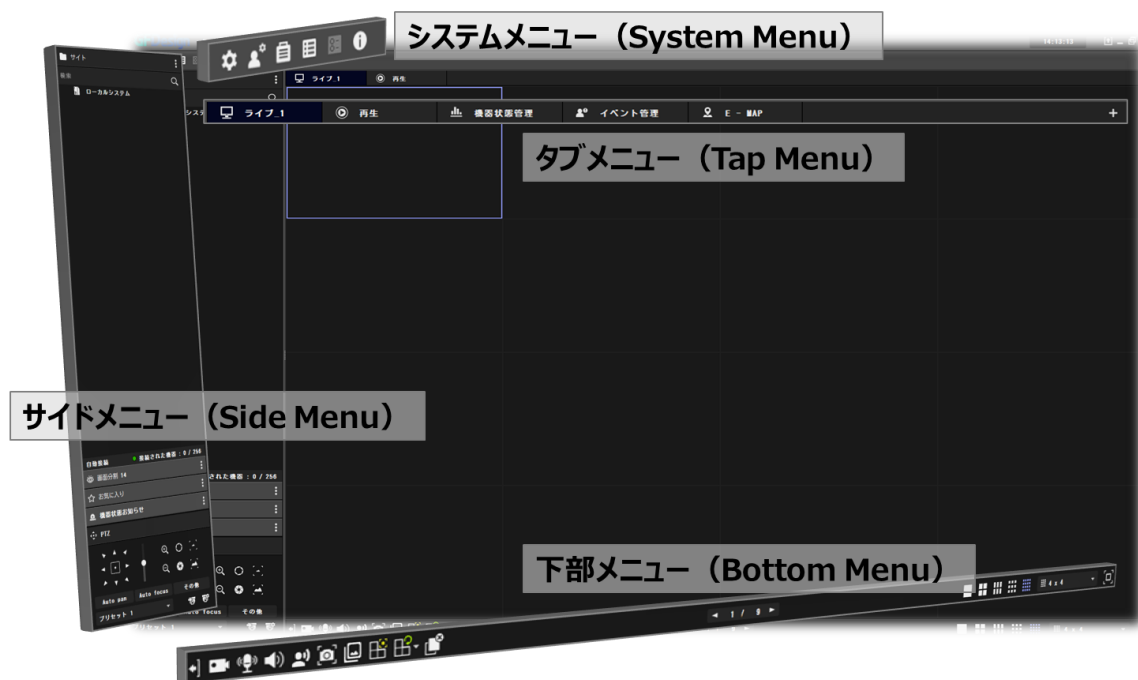
アプリIDでログインするにはログイン画面で、必ず「Sigmaサーバーユーザー」にチェックを入れてください。



アプリのIDでログインした場合はアプリから既に登録されている機器が自動的に表示されます。

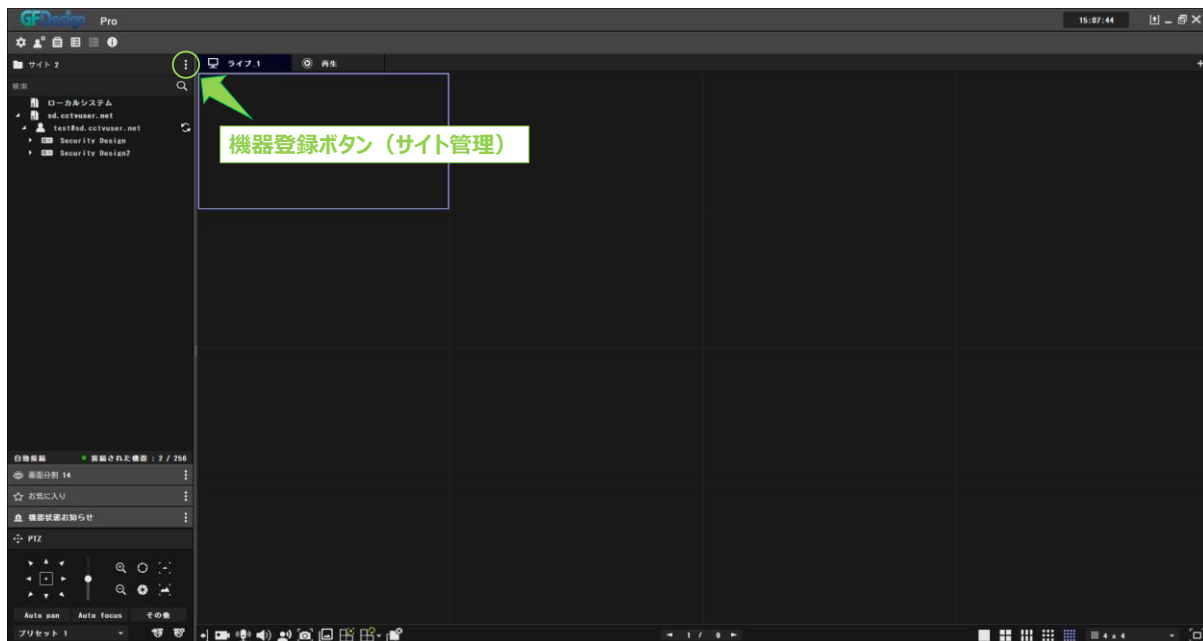


NETUS-Proは四つのメニューで構成されております。



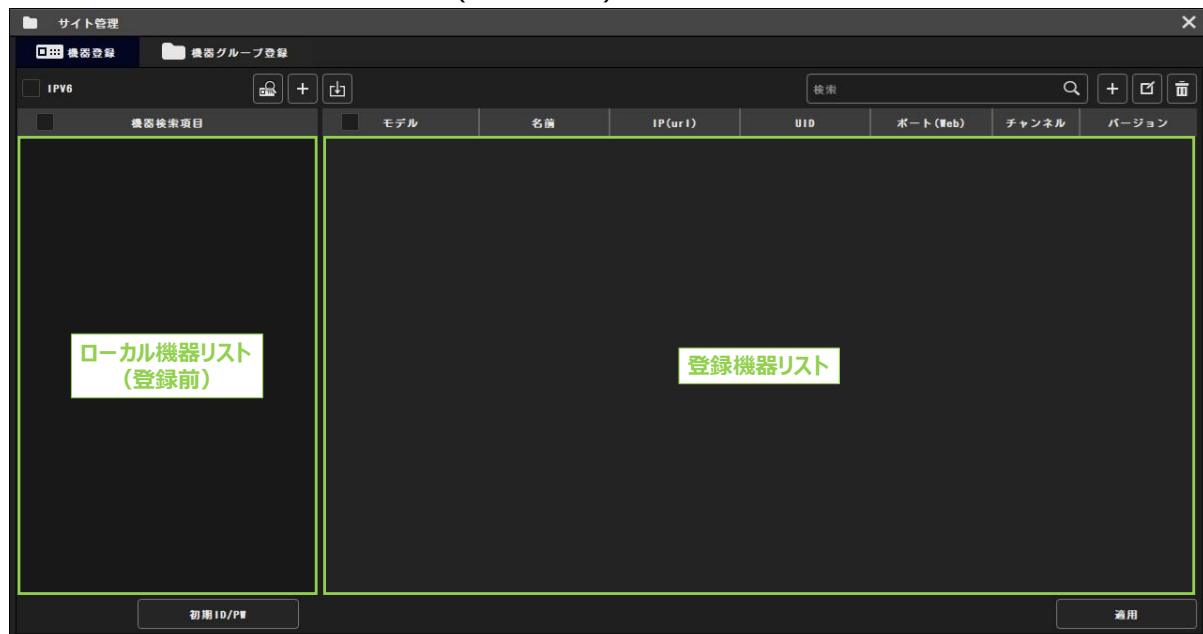
3. 機器登録

下記の機器登録ボタンをクリックします。



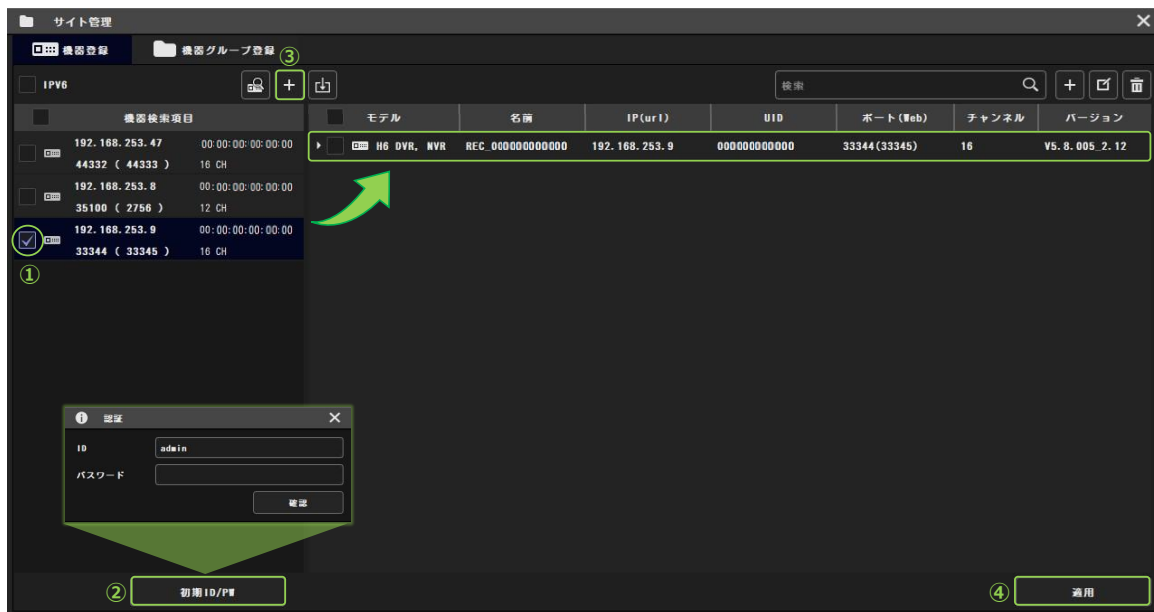
機器登録ボタンを押すと下記図のように「サイト管理画面」が表示されます。

左の機器検索項目にはPCと同じセグメント(ローカル領域)の機器が自動的に検索されます。



① ローカル機器の登録

- 「ローカル機器リスト」に検索された機器を選択します。
- 「初期ID/PW」を選択し、「ID/PW」を入力して、確認ボタンを押してください。
- 「③」の「+（機器自動追加）」ボタンを押すと「登録機器リスト」に機器が登録されます。
- 最後に右下の「適用」ボタンを押すとメイン画面のサイトリストに機器が反映されます。



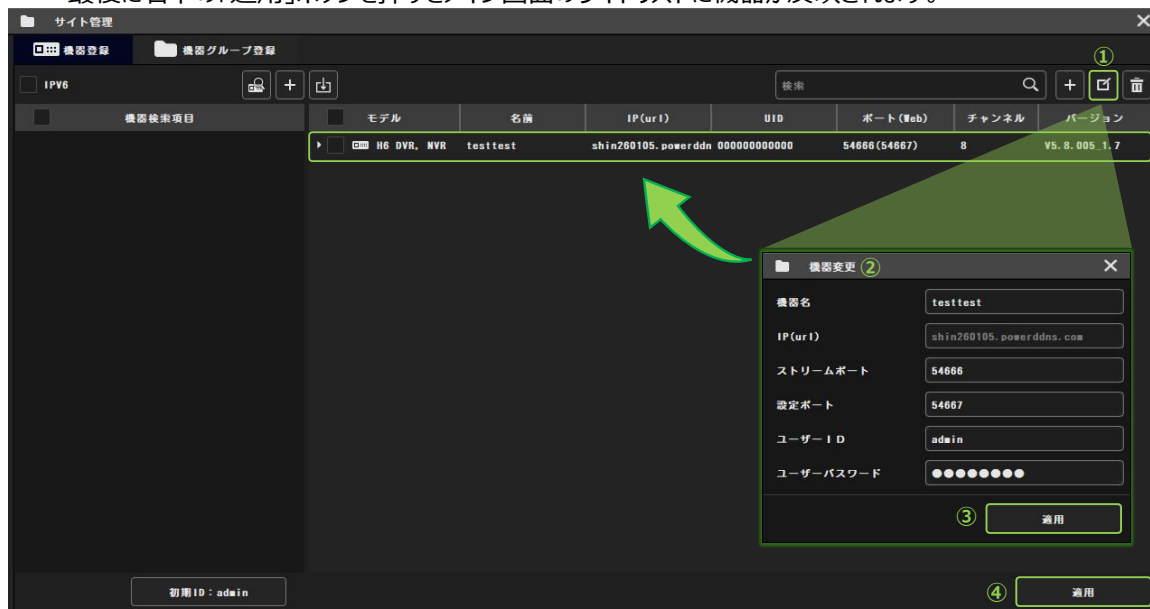
② 遠隔機器の登録

- 右上の「機器追加」アイコンを選択します。
- 「機器追加」画面が表示されたら、追加する機器の遠隔情報を入力します。
- 遠隔情報を入力後、適用ボタンを押すと「登録機器リスト」に機器が追加されます。
- 最後に右下の「適用」ボタンを押すとメイン画面のサイトリストに機器が反映されます。

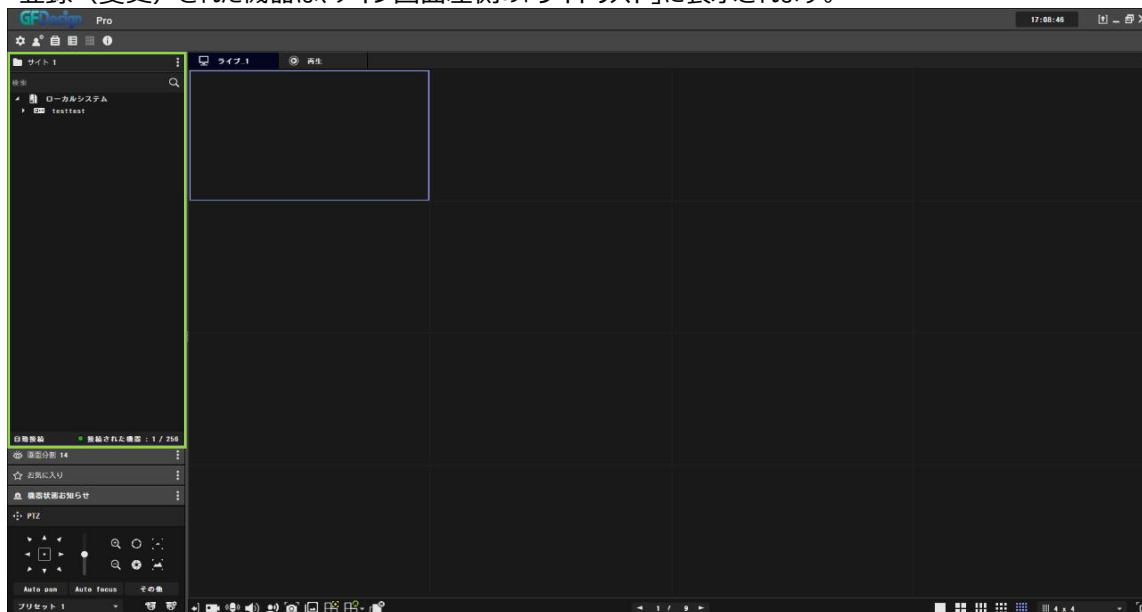


③ 登録機器の変更

- 変更する機器を選択（チェックボックスON）し、右上の「機器変更」アイコンを選択します。
- 「機器変更」画面が表示されましたら、情報を変更します。**※IP(url)は変更不可**
- 情報修正後、適用ボタンを押すと「登録機器リスト」に機器が追加されます。
- 最後に右下の「適用」ボタンを押すとメイン画面のサイトリストに機器が反映されます。



登録（変更）された機器は、メイン画面左側の「サイトリスト」に表示されます。



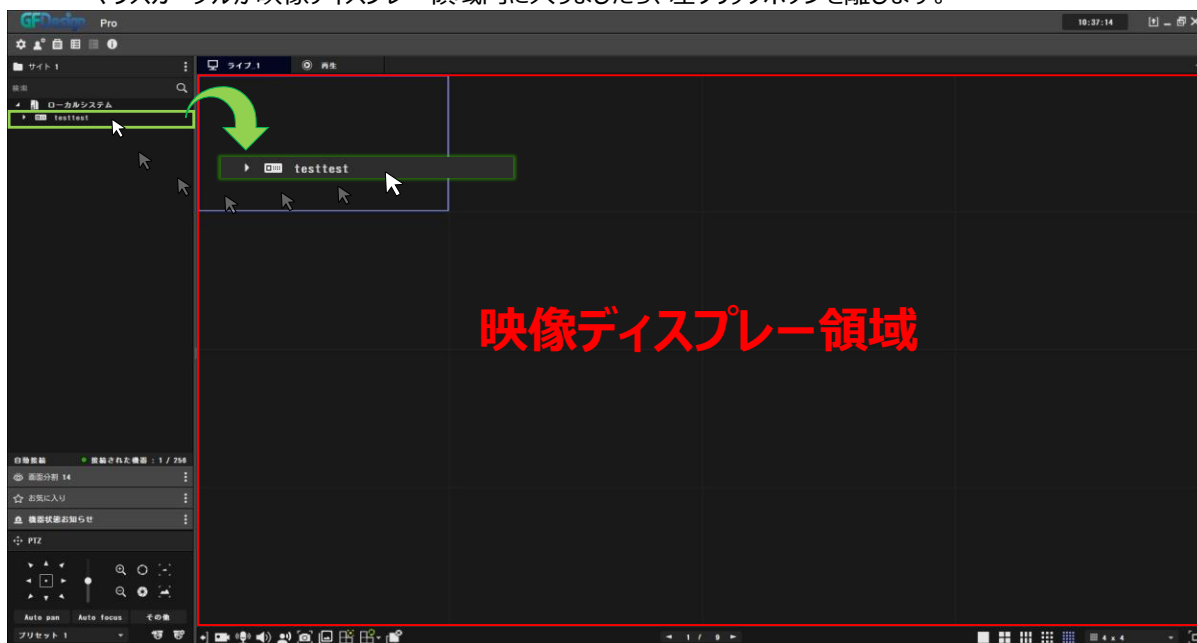
IPv6環境での利用の際には、登録時にサイト管理画面の左上「IPv6」を有効化して登録してください。

4. ライブ映像

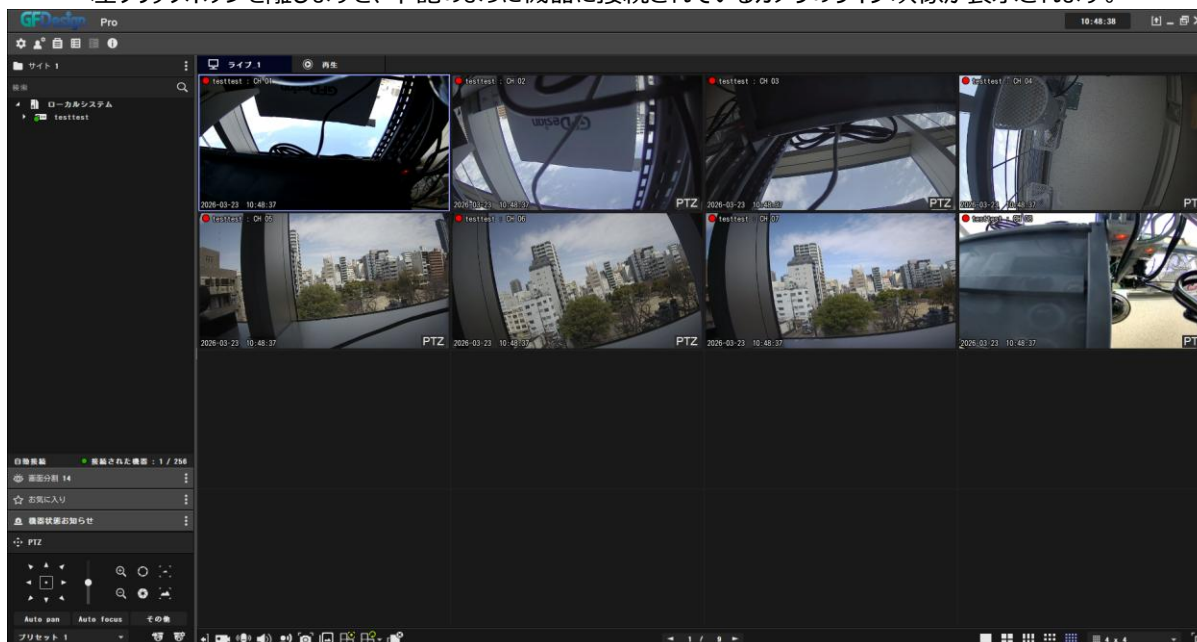
登録された機器をサイトリストから選択しマウスを使用して映像ディスプレイ領域に移動させると機器の全チャンネルが一括に表示されます。もしくは機器の下位にあるチャンネルを個別にマウスドラッグして追加することも可能です。

① ライブ映像閲覧（ドラッグアンドドロップ）

- サイトリストから閲覧希望の機器をマウス左クリックしたまま、右側の映像ディスプレイ領域に移動します。
- マウスカーソルが映像ディスプレイ領域内に入りましたら、左クリックボタンを離します。

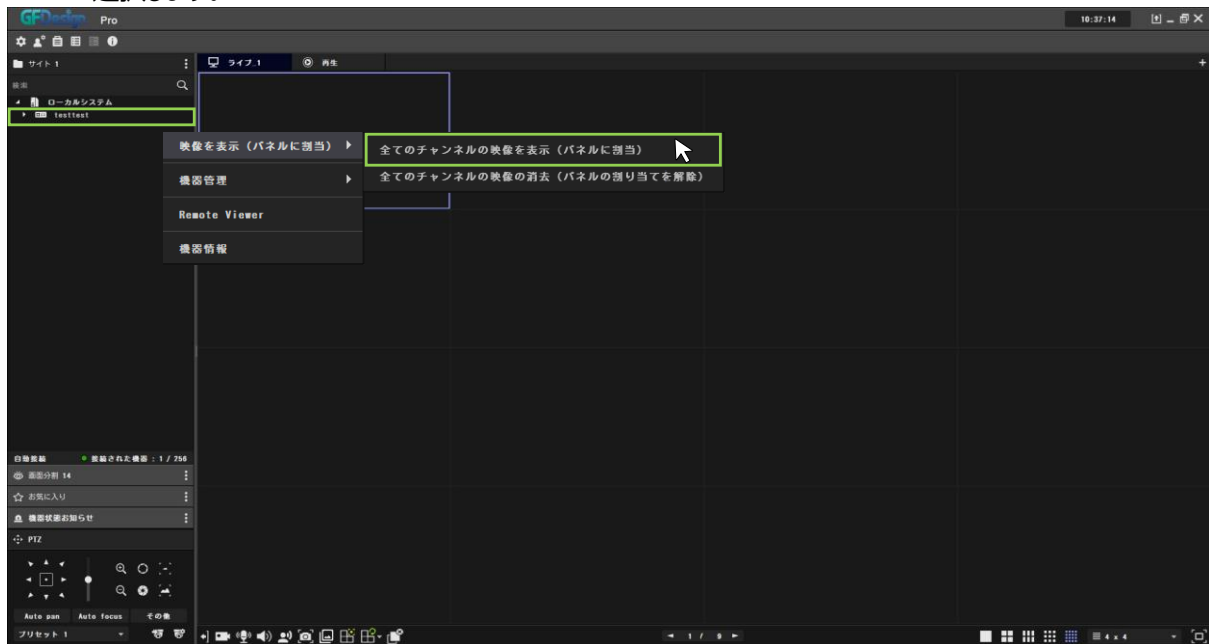


- 左クリックボタンを離しますと、下記のように機器に接続されているカメラのライブ映像が表示されます。

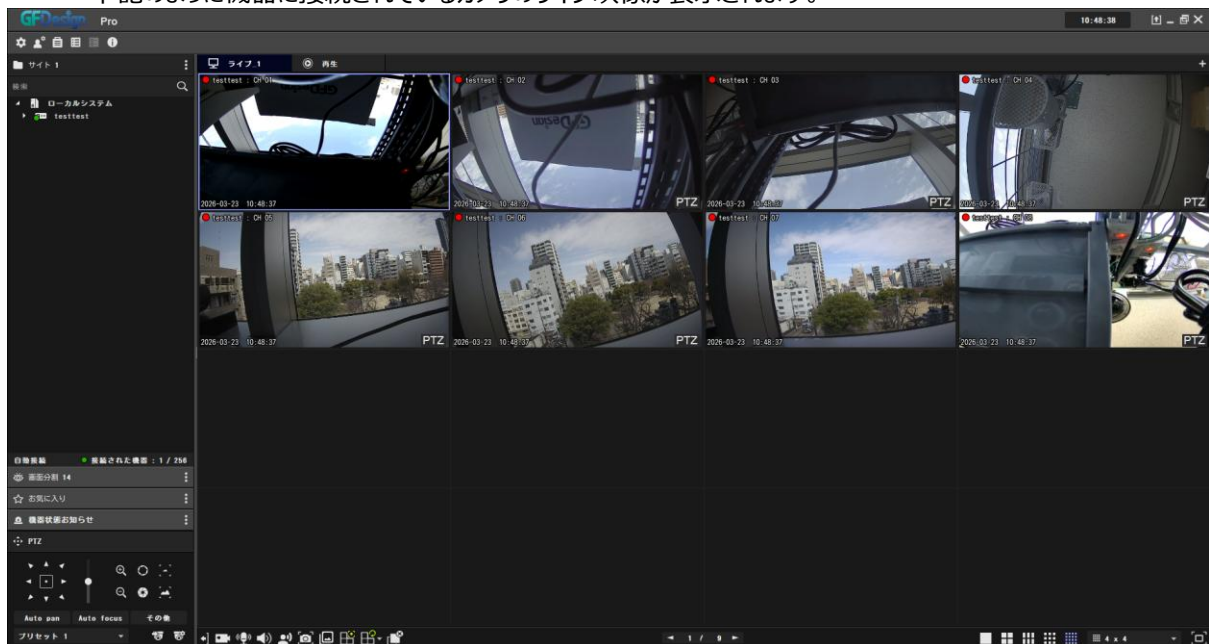


② ライブ映像閲覧（パネルに割当）

- サイトリストから閲覧希望の機器をマウスで右クリックします。
- メニューが表示されましたら、「映像を表示(パネルに割当)」→「全てのチャンネルの映像を表示・・・」を選択します。

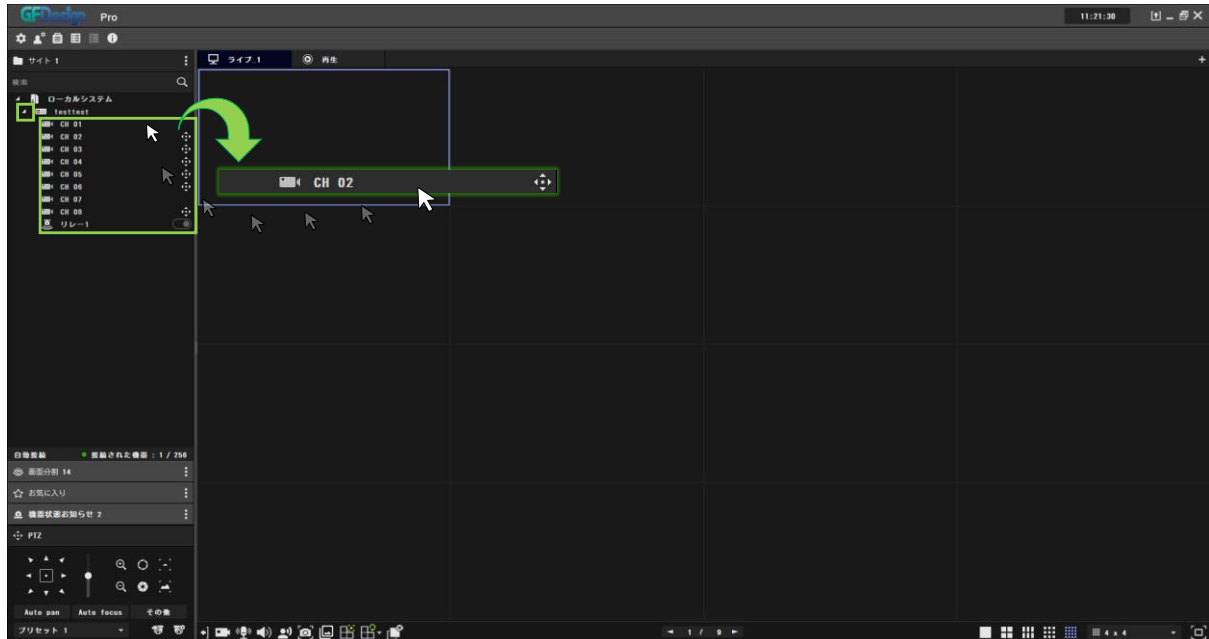


- 下記のように機器に接続されているカメラのライブ映像が表示されます。

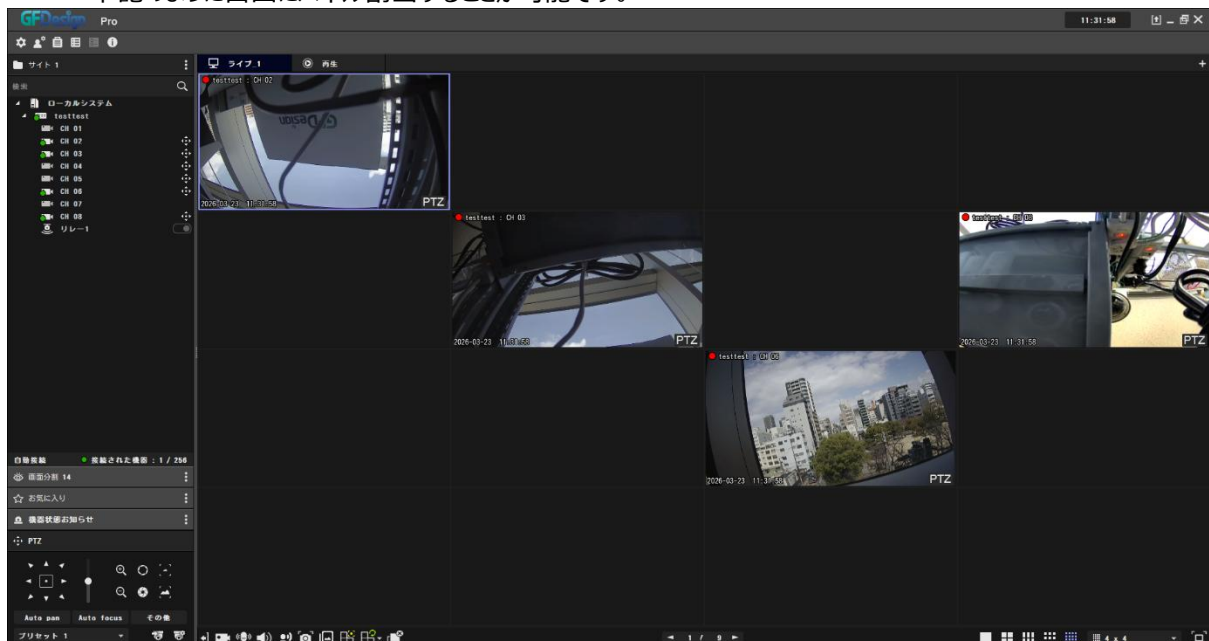


③ ライブ映像閲覧（チャンネル別 – ドラッグアンドドロップ）

- サイトリストから閲覧希望の機器名の左にある「▶（プルダウン）」をクリックします。
- プルダウンアイコンが「▶」から「▲」に変更され、機器に接続されているカメラが表示されます。
- 閲覧希望のチャンネルをマウス左クリックしたまま、右側の映像ディスプレイ領域（パネル）に移動します
- 希望パネルの上にマウスカーソルを移動させ、左クリックボタンを離します。

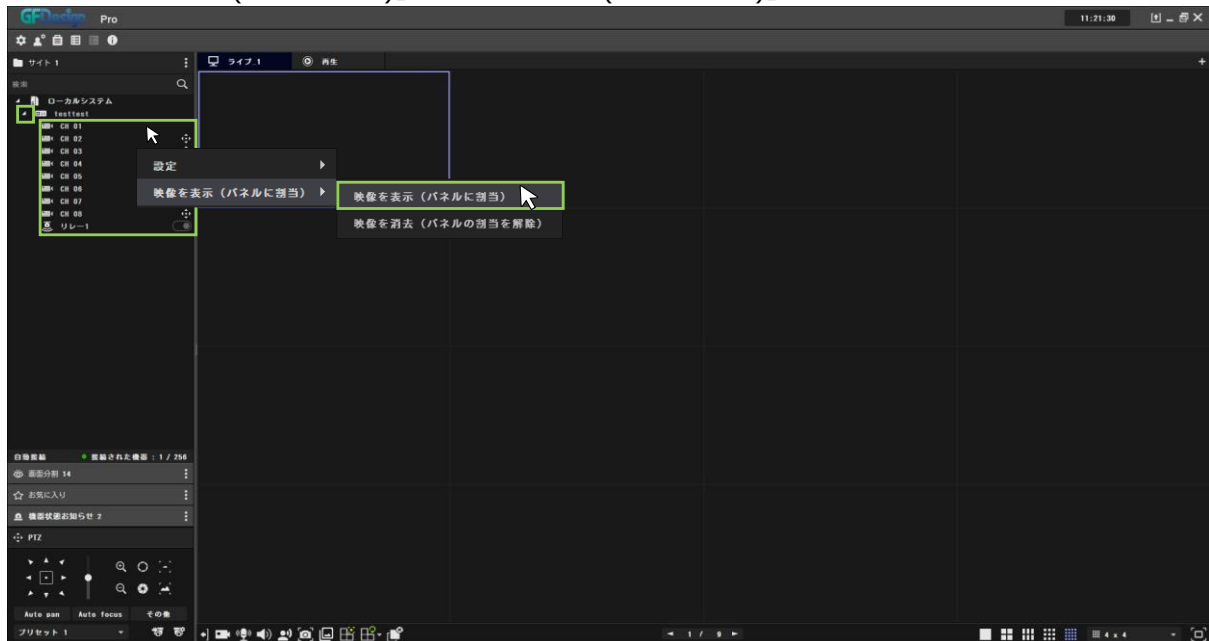


- 下記のように自由にパネル割当することが可能です。

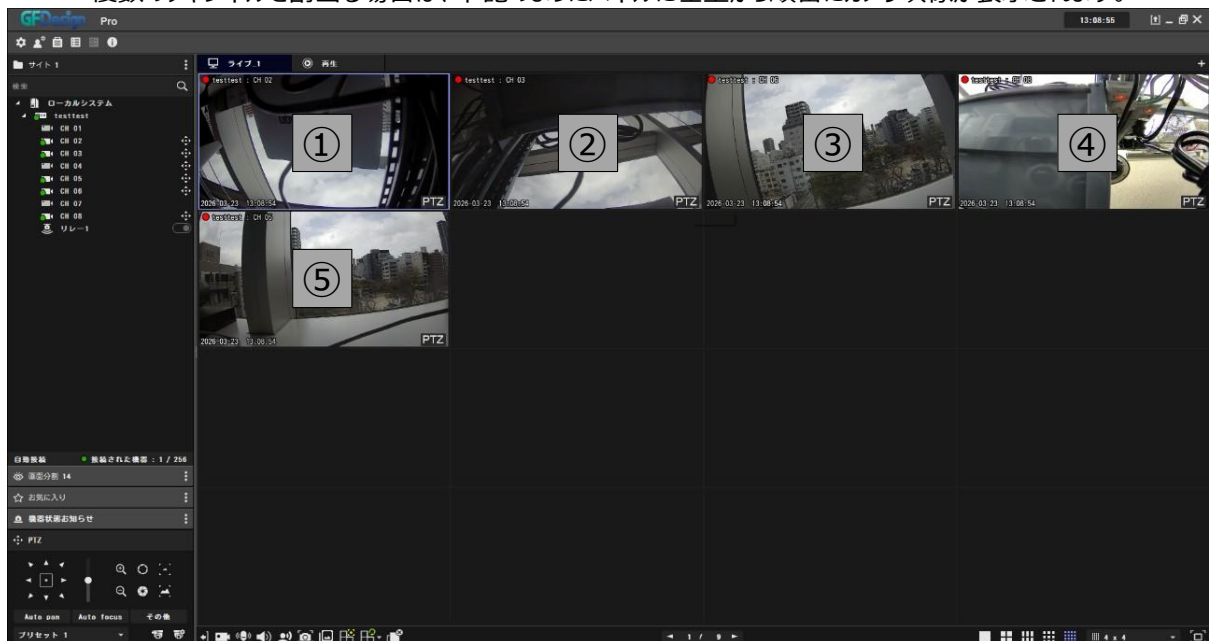


④ ライブ映像閲覧（チャンネル別 - パネルに割当）

- サイトリストから閲覧希望の機器名の左にある「▶（プルダウン）」をクリックします。
- プルダウンアイコンが「▶」から「▲」に変更され、機器に接続されているカメラが表示されます。
- 閲覧希望のカメラチャンネルをマウスで右クリックします。
- 「映像を表示(パネルに割当)」→「映像を表示(パネルに割当)」を選択します。



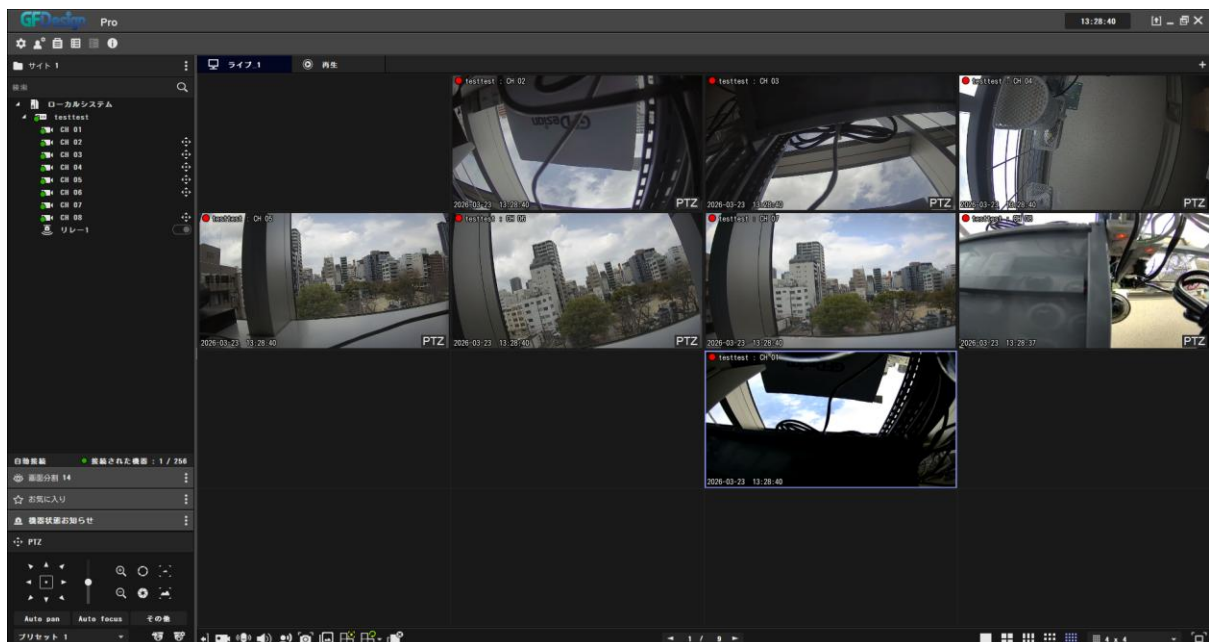
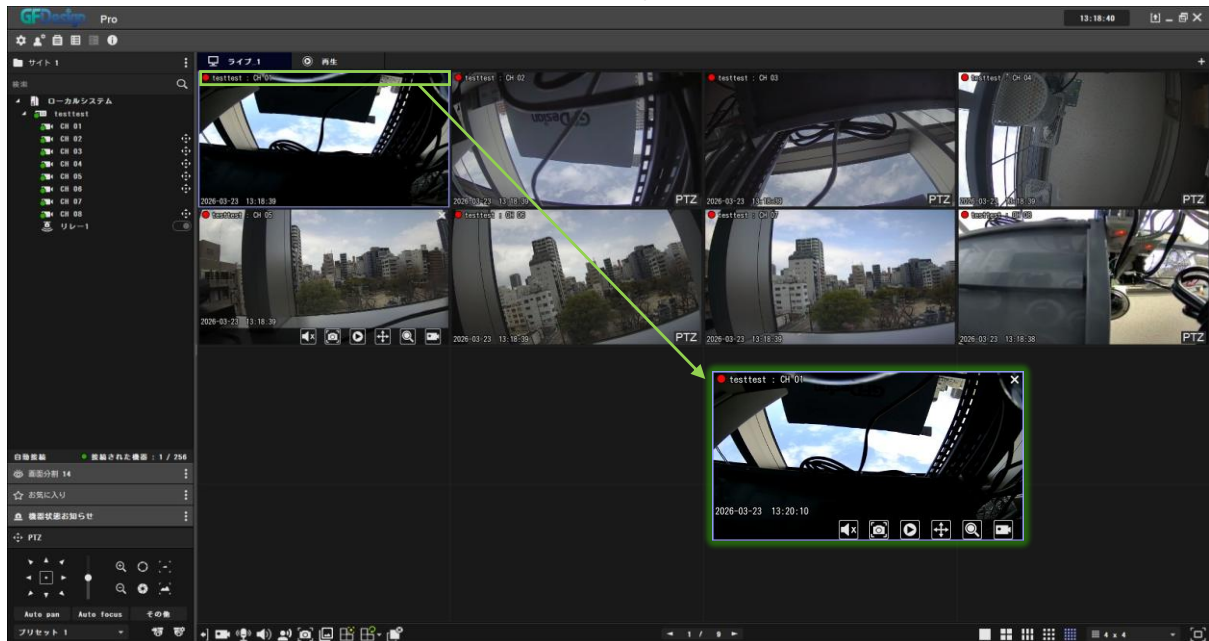
- 複数のチャンネルを割当の場合は、下記のようにパネルに左上から順番にカメラ映像が表示されます。



⑤ ライブ映像チャンネル変更

映像ディスプレイ領域に表示されている映像の位置をカスタマイズできる機能です。

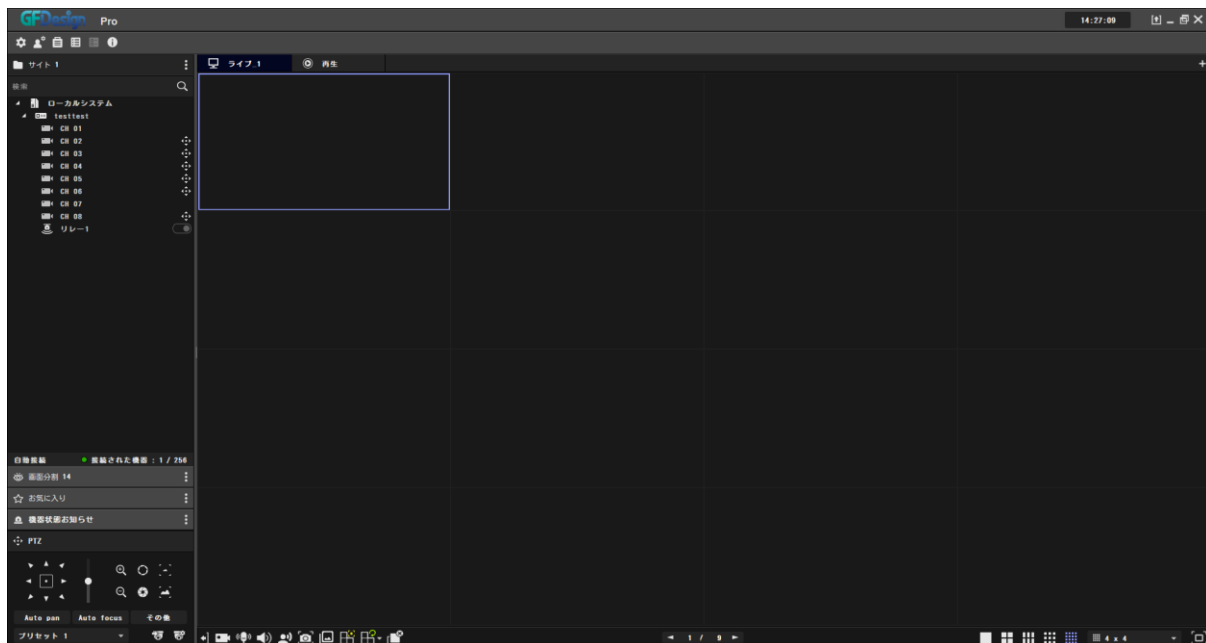
- 下記図を参照して、映像枠の上部をマウスの左クリック（クリックしたまま維持）します。
- クリックを維持したままマウスカーソルを移動すると映像パネル二重で表示されます。
- そのままご希望のパネルに移動させ、左クリックボタンを離しますと映像チャンネルが移動されます。



⑥ ライブ映像チャンネル変更

映像ディスプレイ領域に表示されている映像をオフにする機能です。

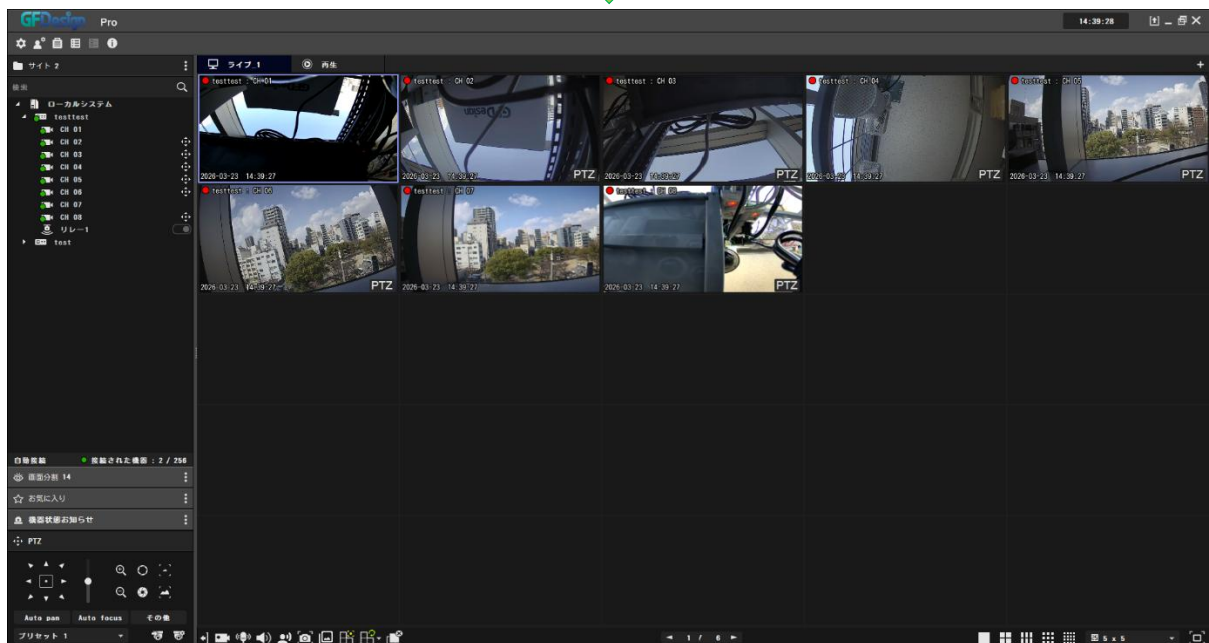
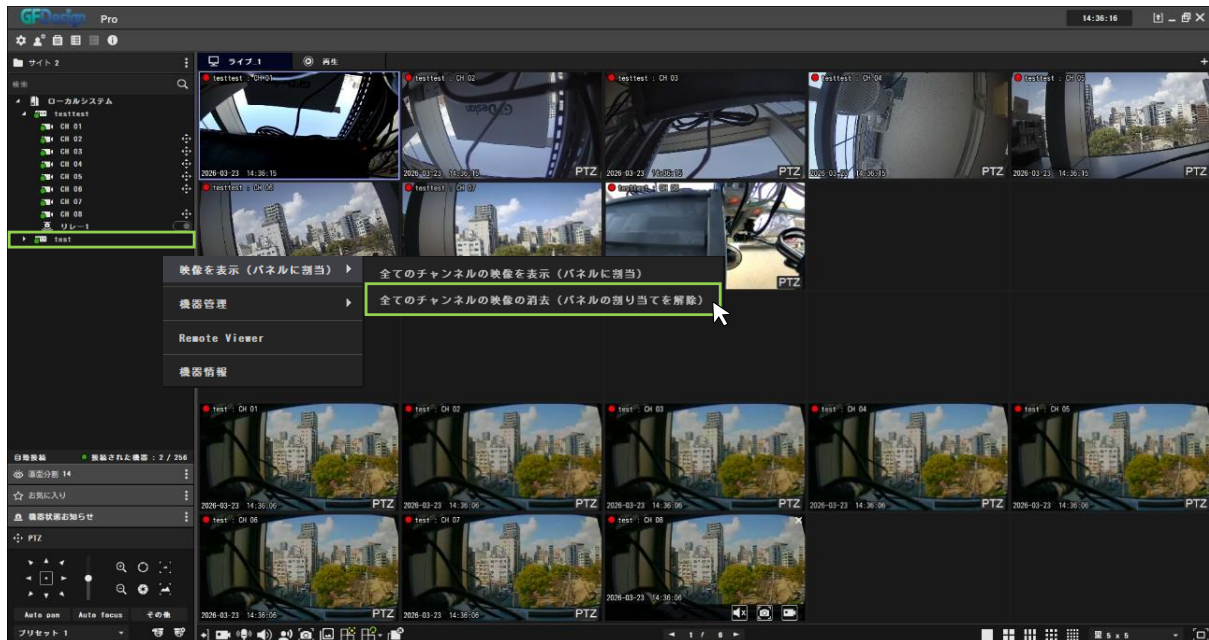
- 全ての映像をオフにする：下部メニューにある「表示オフ(パネルの割当を解除)」



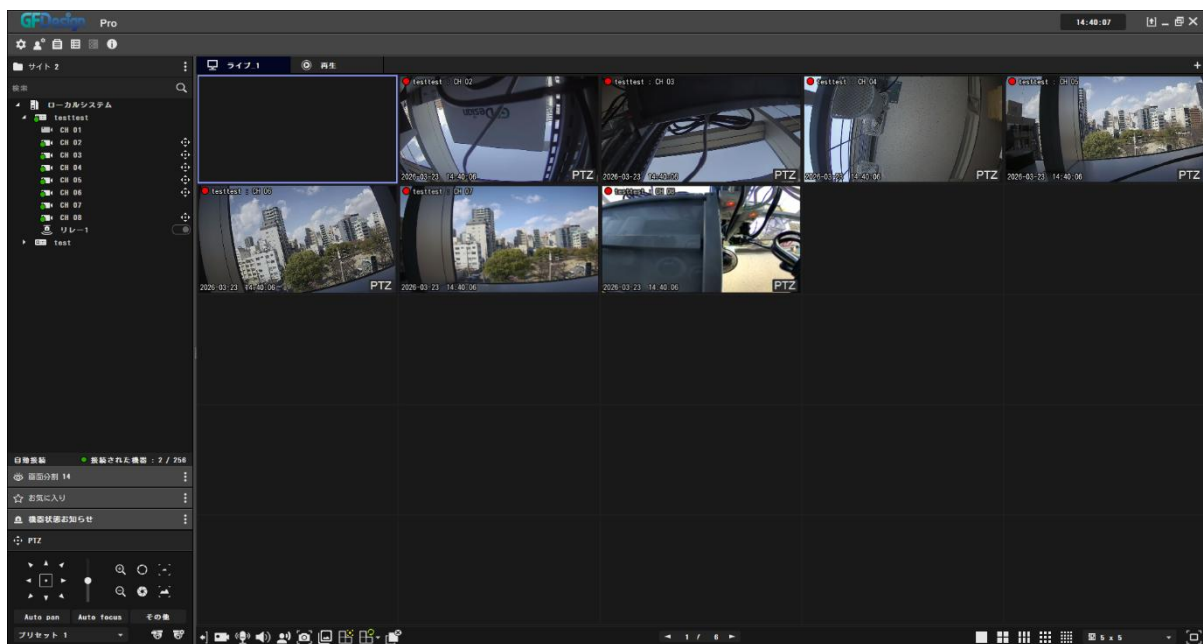
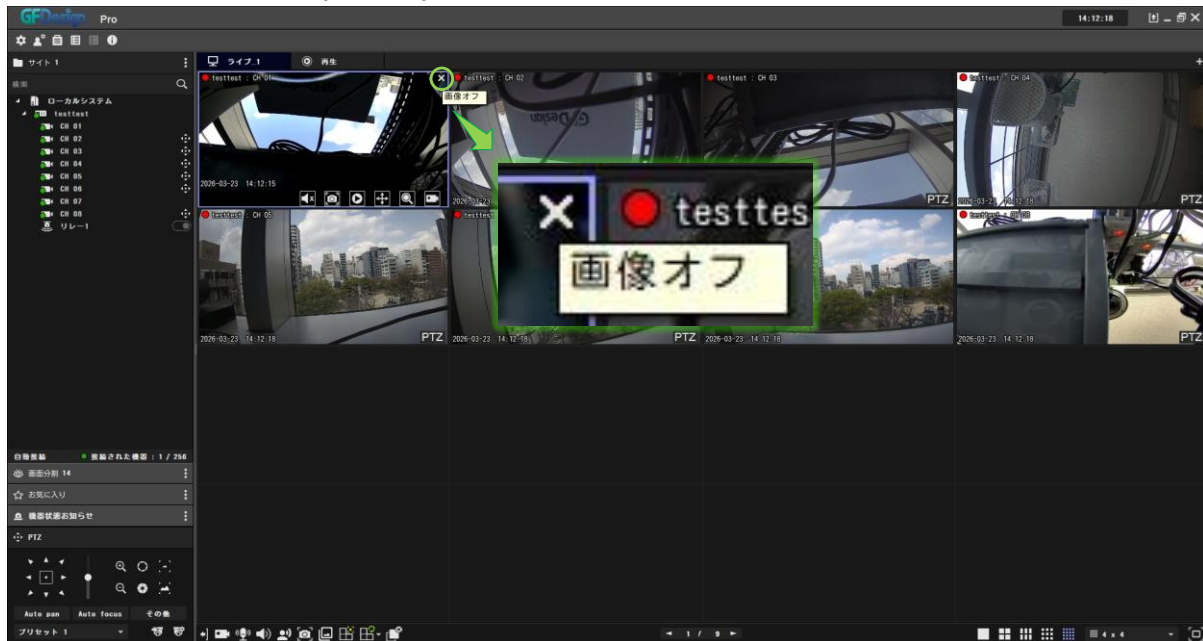
- 機器別に映像をオフ：

サイトリストからオフ希望の機器をマウスで右クリックし、メニューを開きます。

「映像を表示(パネルに割当)」→「全てのチャンネルの映像を除去・・・」を選択すると対象機器の映像のみパネルから表示がオフになります。



- パネル上で個別オフ：映像パネルにマウスカーソルを置くと各種アイコンが表示されます。
右上の「×(映像オフ)」ボタンを選択すると該当パネルの映像がオフになります。

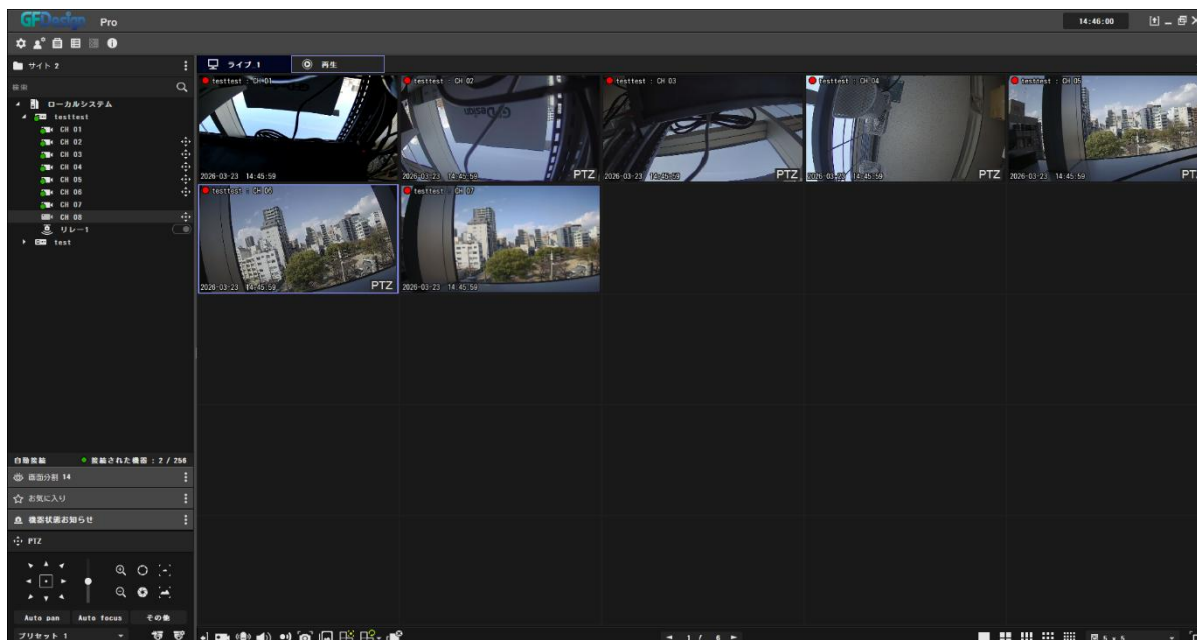
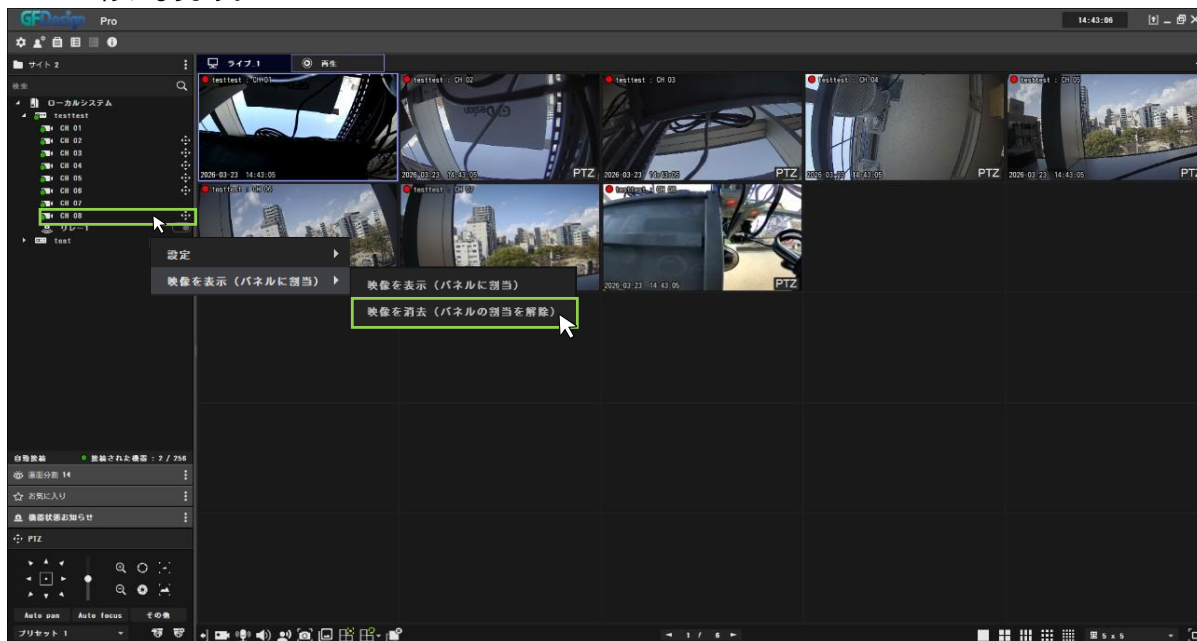


- カメラ別に映像をオフ：

サイトリストから映像オフ希望の機器名の左にある「▶」（プルダウン）」をクリックします。

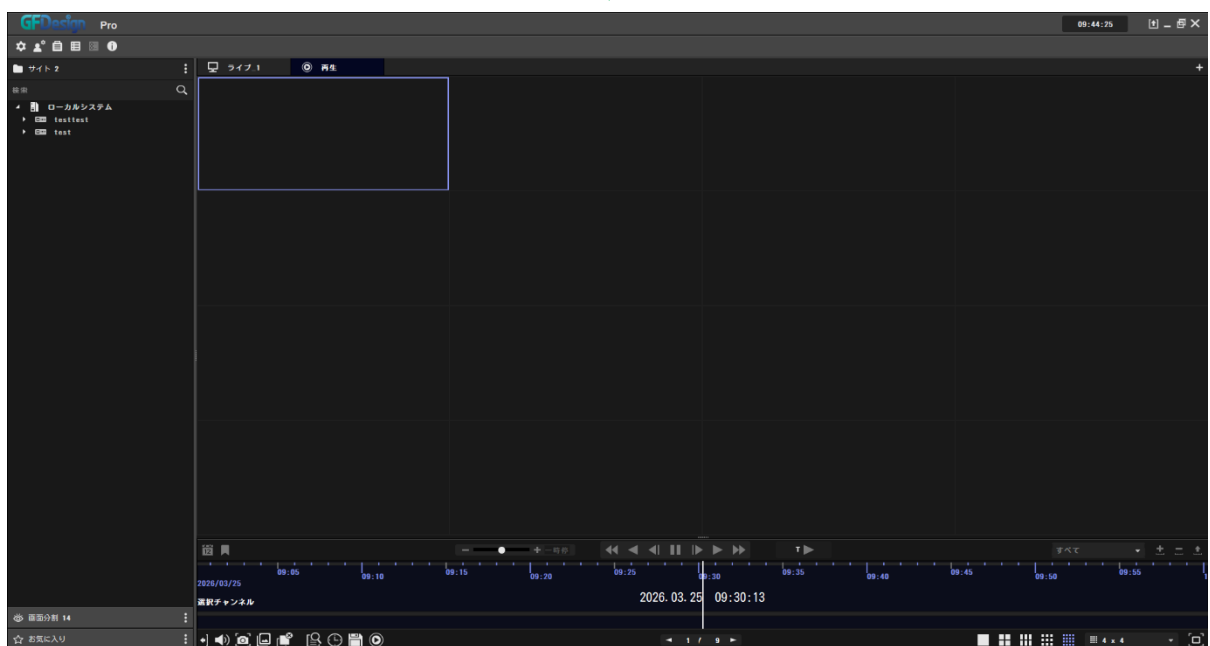
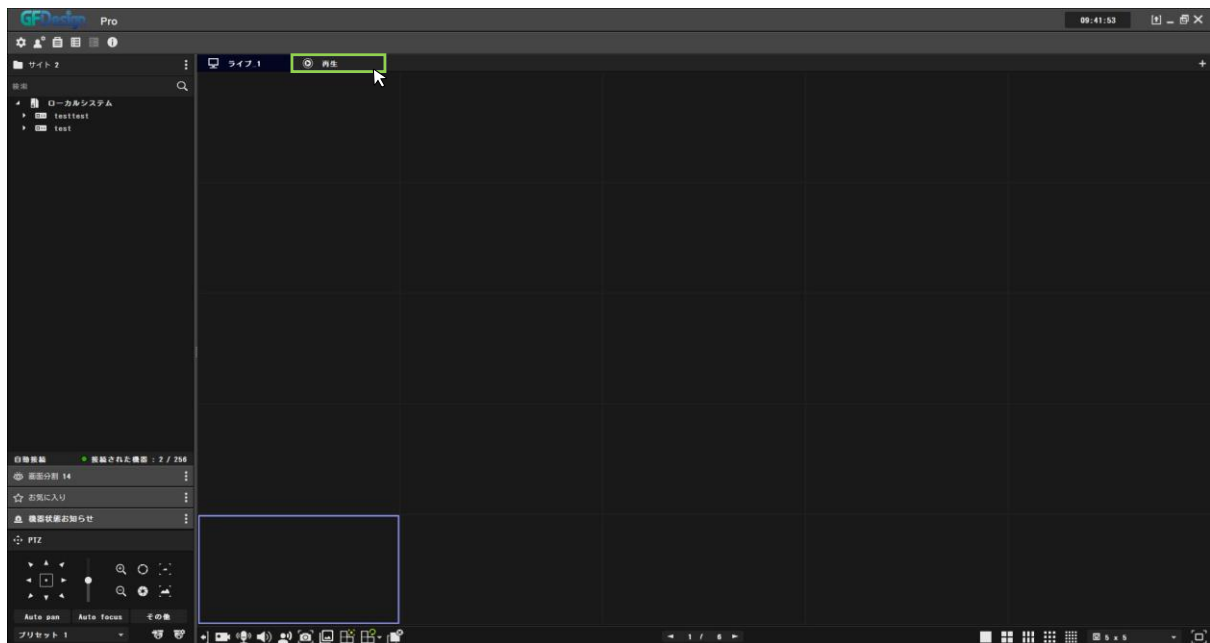
プルダウンされたリストからオフ希望のカメラをマウスで右クリックし、メニューを開きます。

「映像を表示(パネルに割当)」→「映像を除去・・・」を選択すると対象カメラ映像のみパネルから表示がオフになります。



5. 再生

タブメニューに表示されている再生タブを利用して、レコーダー内に保存されている録画データを再生できます。

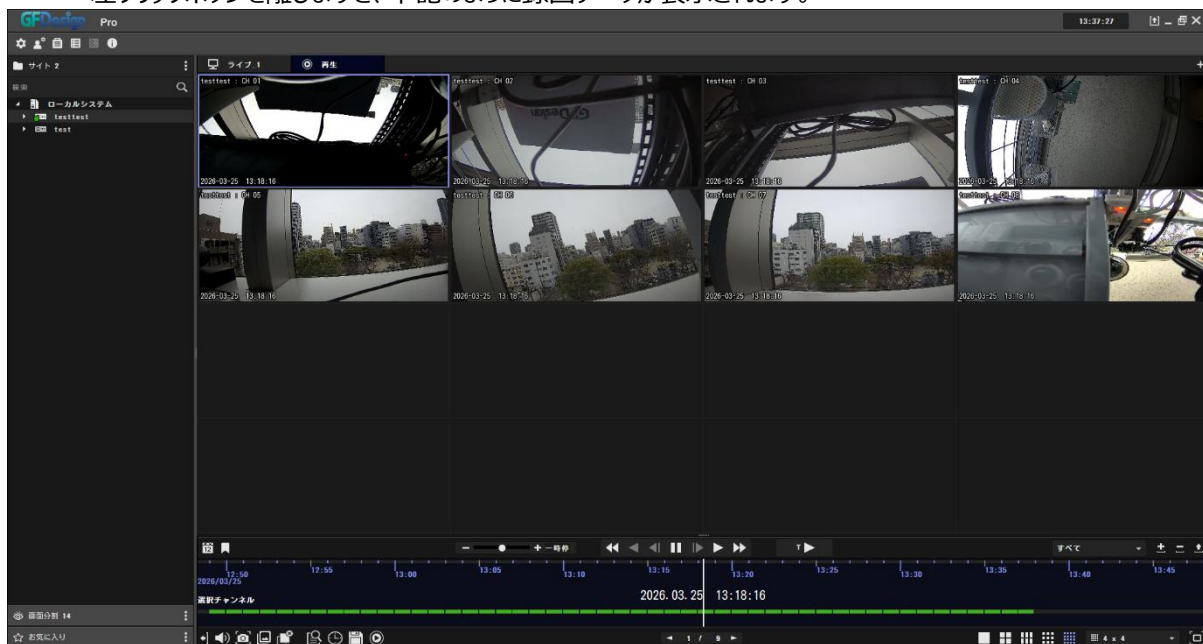


① 録画再生（ドラッグアンドドロップ）

- サイトリストから閲覧希望の機器をマウス左クリックしたまま、右側の映像ディスプレイ領域に移動します。
- マウスカーソルが映像ディスプレイ領域内に入りましたら、左クリックボタンを離します。

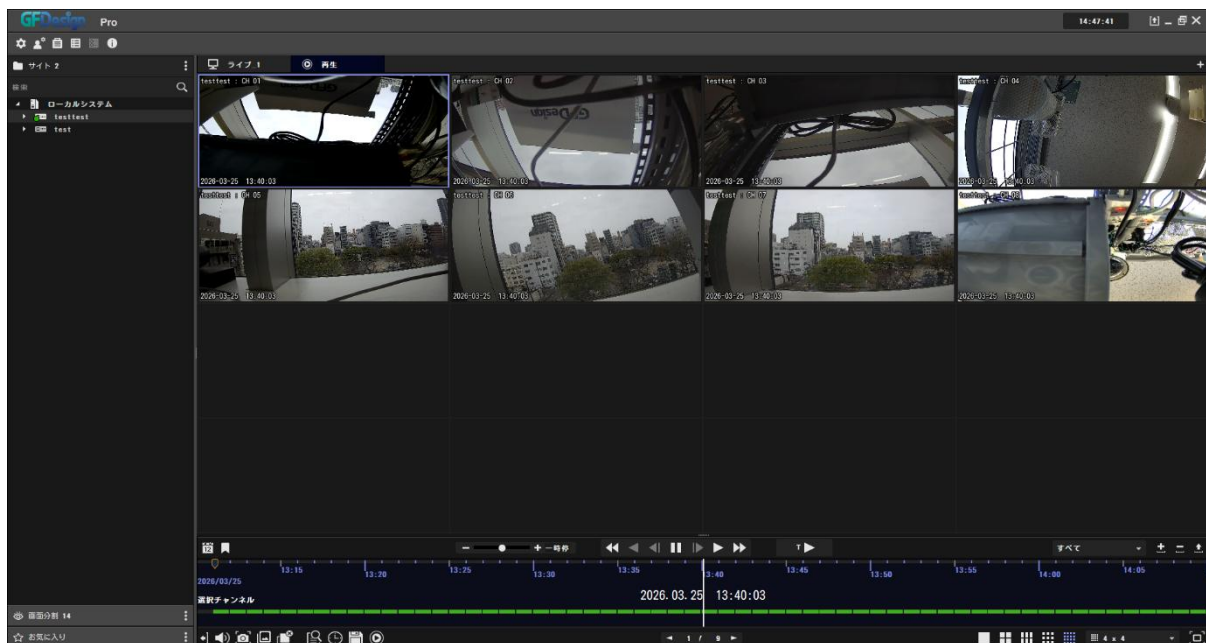
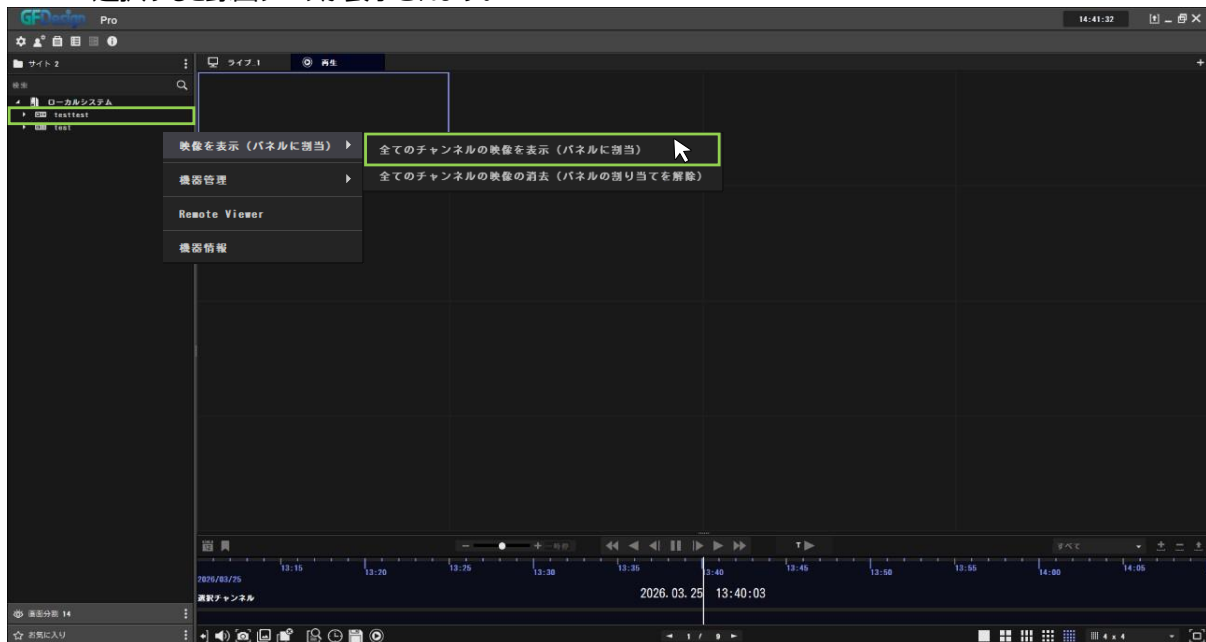


- 左クリックボタンを離しますと、下記のように録画データが表示されます。



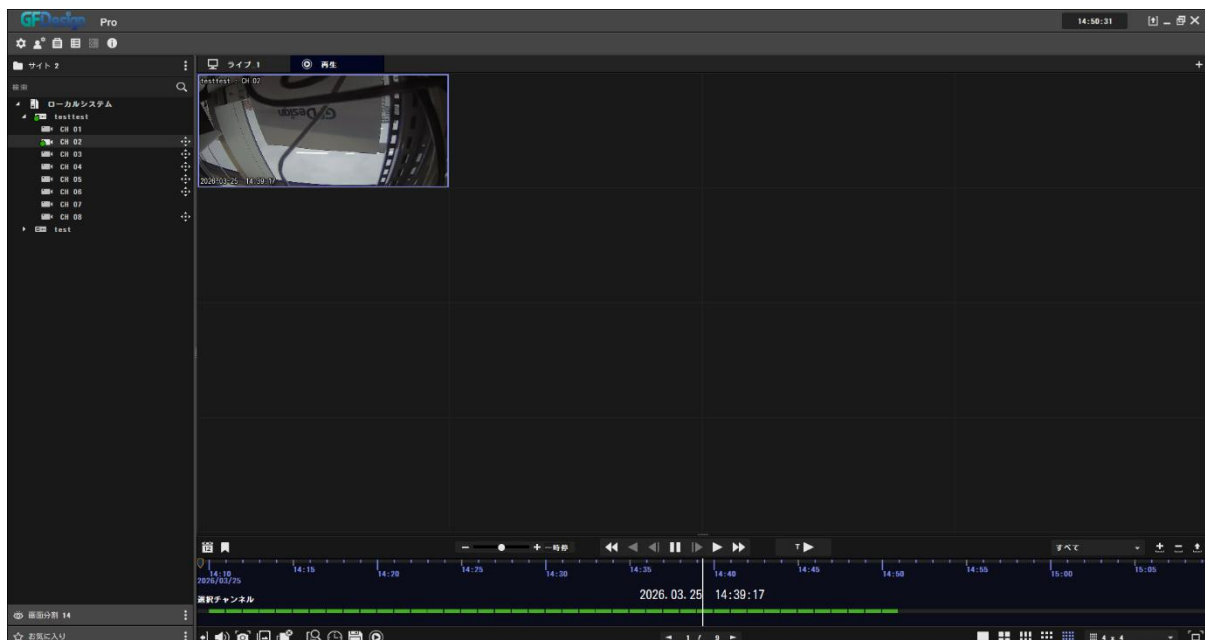
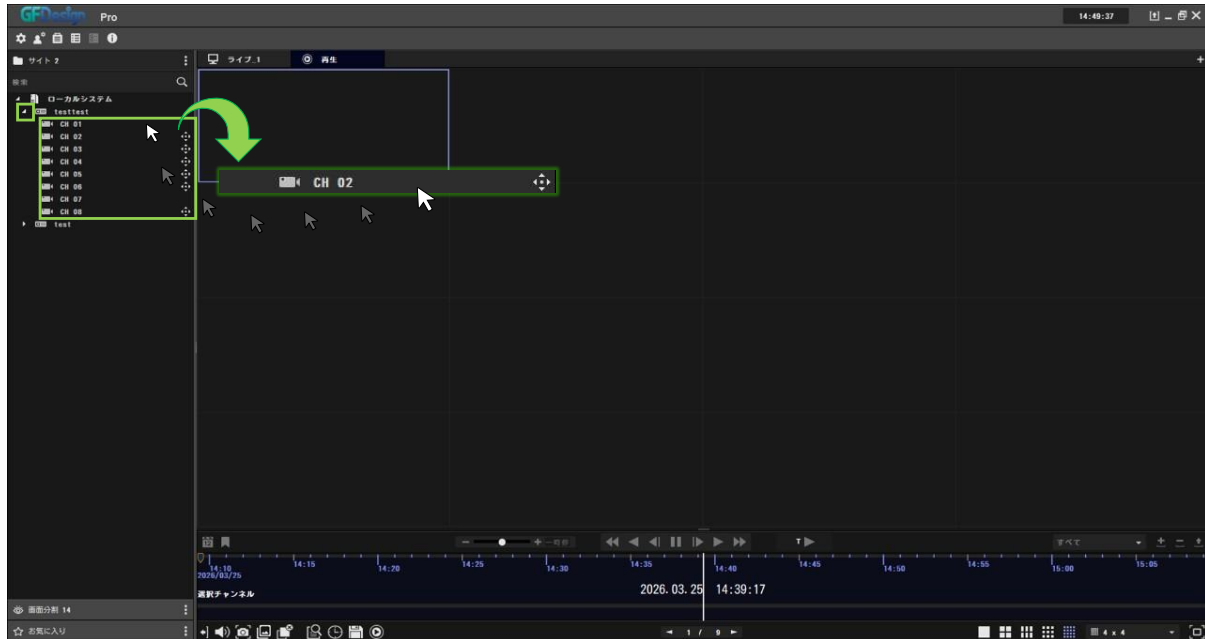
② 録画再生（パネルに割当）

- サイトリストから録画データ再生希望の機器をマウスで右クリックします。
- メニューが表示されましたら、「映像を表示(パネルに割当)」→「全てのチャンネルの映像を表示・・・」を選択すると録画データが表示されます。



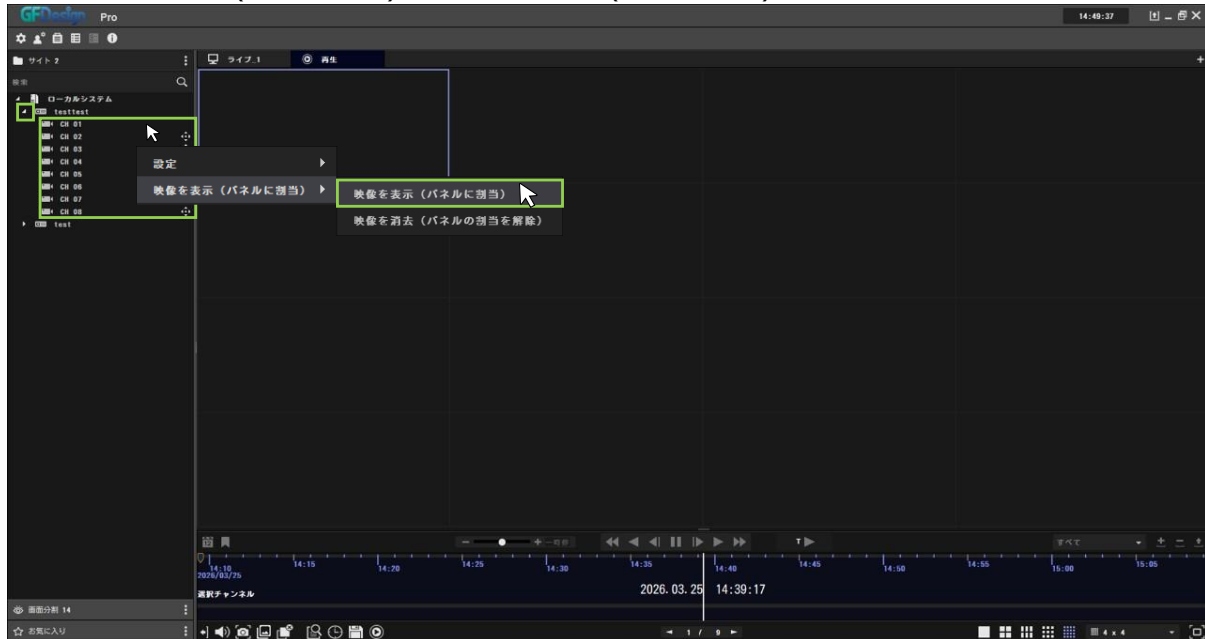
③ 録画再生（チャンネル別 - ドラッグアンドドロップ）

- サイトリストから録画データ再生希望の機器名の左にある「▶（プルダウン）」をクリックします。
- プルダウンアイコンが「▶」から「▲」に変更され、機器に接続されているカメラが表示されます。
- 再生希望のチャンネルをマウス左クリックしたまま、右側の映像ディスプレイ領域（パネル）に移動します
- 希望パネルの上にマウスカーソルを移動させ、左クリックボタンを離すと録画データが表示されます。

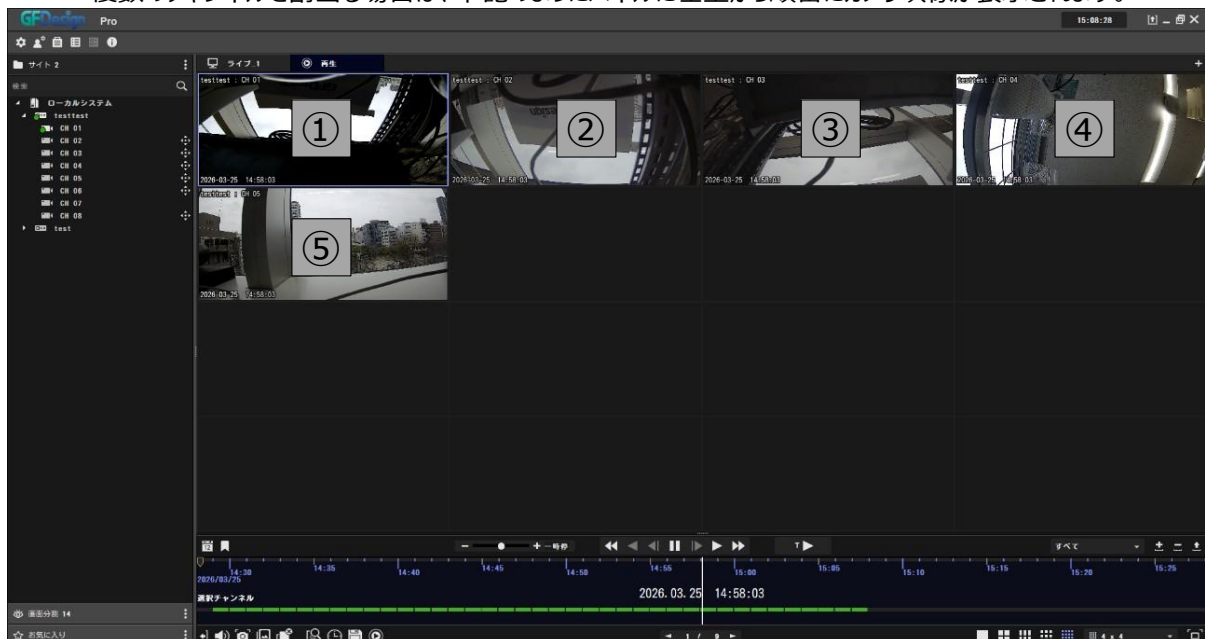


④ 録画再生（チャンネル別 – パネルに割当）

- サイトリストから録画データ再生希望の機器名の左にある「▶（プルダウン）」をクリックします。
- プルダウンアイコンが「▶」から「▼」に変更され、機器に接続されているカメラが表示されます。
- 再生希望のカメラチャンネルをマウスで右クリックします。
- 「映像を表示(パネルに割当)」→「映像を表示(パネルに割当)」を選択すると順番に映像が表示されます。



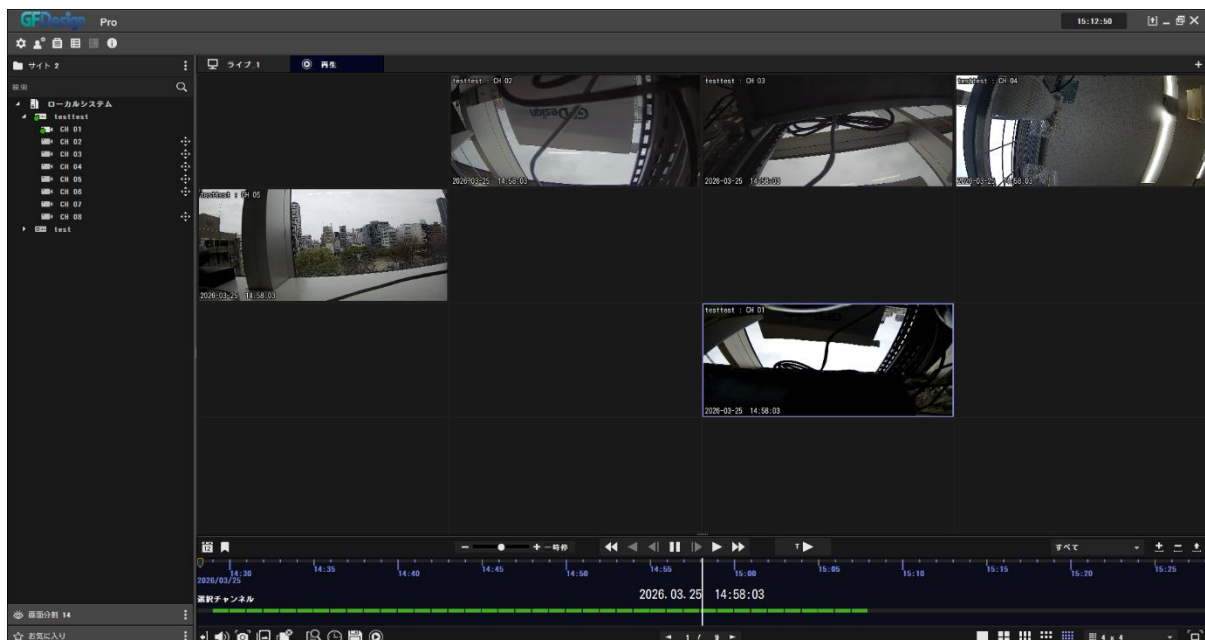
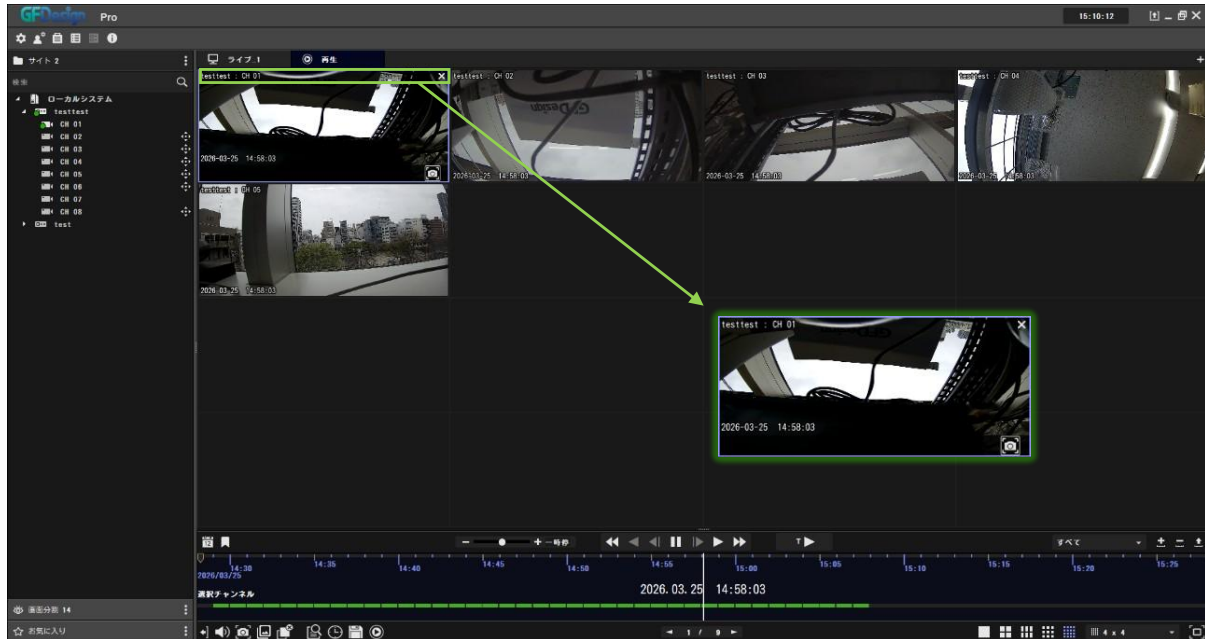
- 複数のチャンネルを割当の場合は、下記のようにパネルに左上から順番にカメラ映像が表示されます。



⑤ ライブ映像チャンネル変更

映像ディスプレイ領域に表示されている映像の位置をカスタマイズできる機能です。

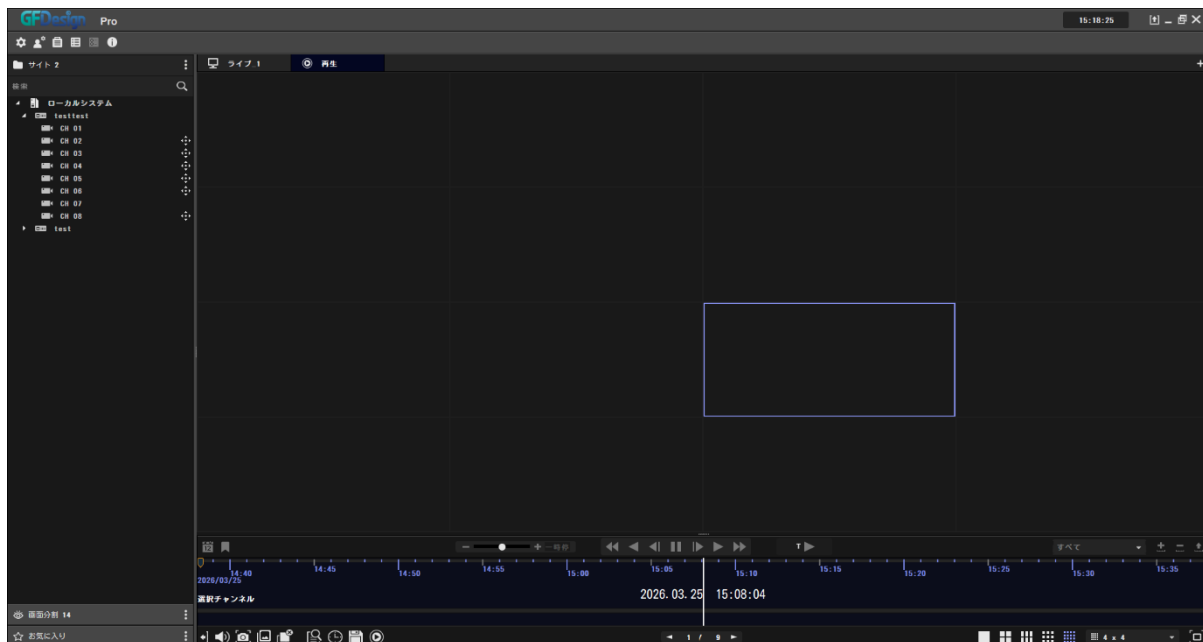
- 下記図を参照して、映像枠の上部をマウスの左クリック（クリックしたまま維持）します。
- クリックを維持したままマウスカーソルを移動すると映像パネル二重で表示されます。
- そのままご希望のパネルに移動させ、左クリックボタンを離しますと映像チャンネルが移動されます。



⑥ 映像オフ

映像ディスプレイ領域に表示されている映像をオフにする機能です。

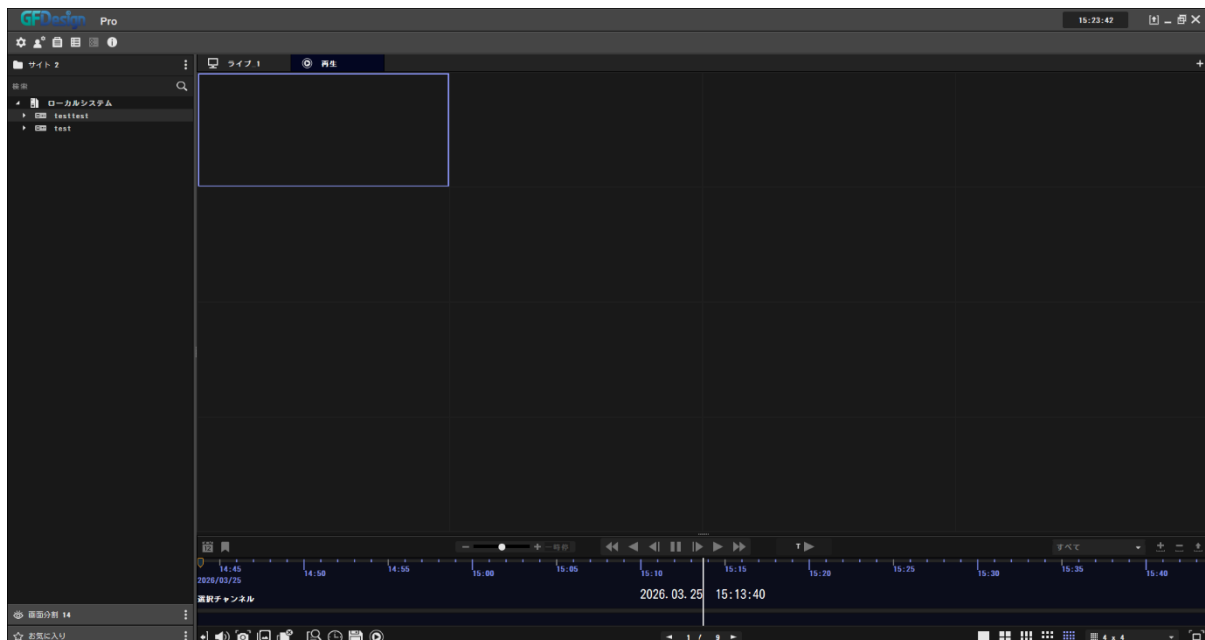
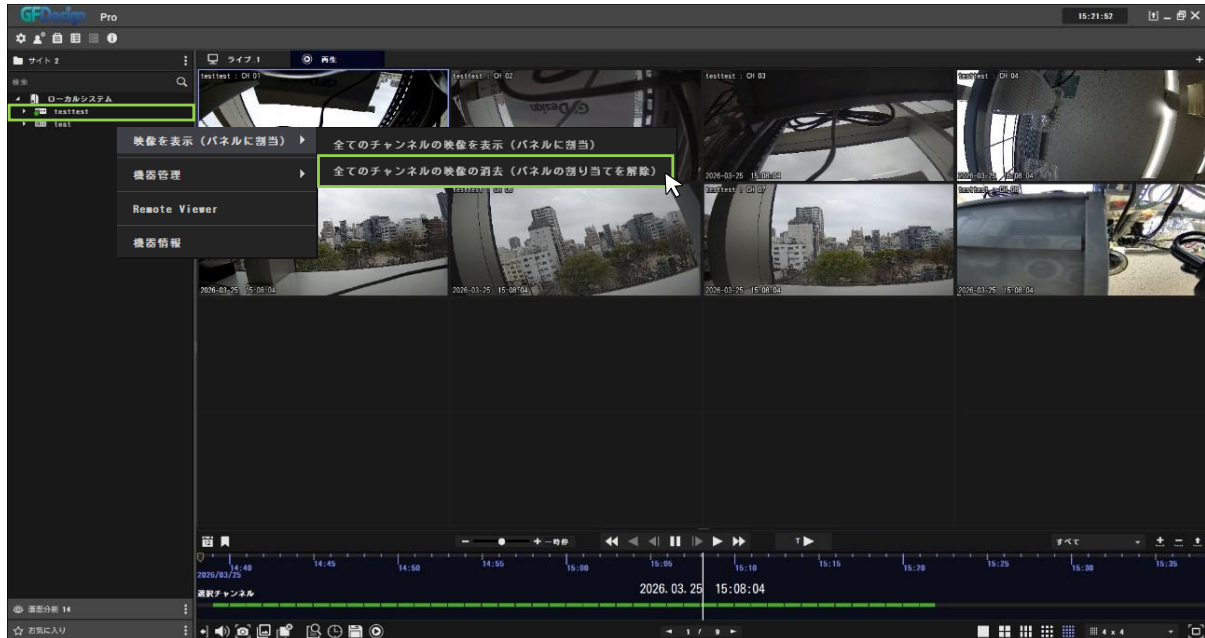
- **全ての映像をオフにする**：下部メニューにある「表示オフ(パネルの割当を解除)」を選択すると表示されている全ての映像がオフになります。



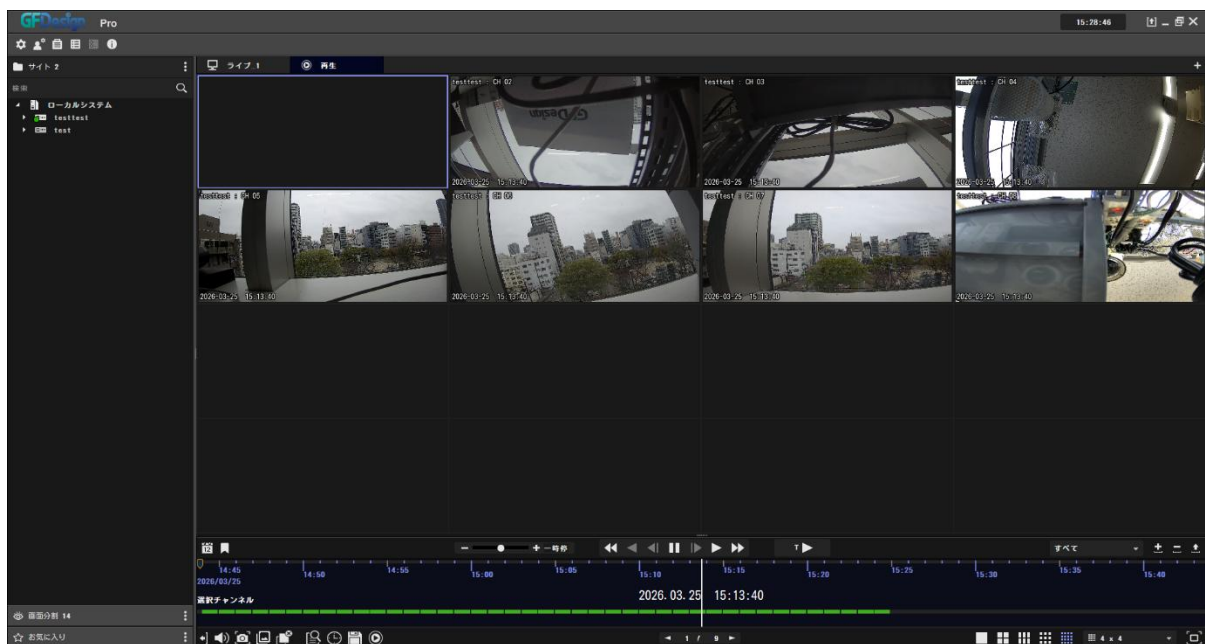
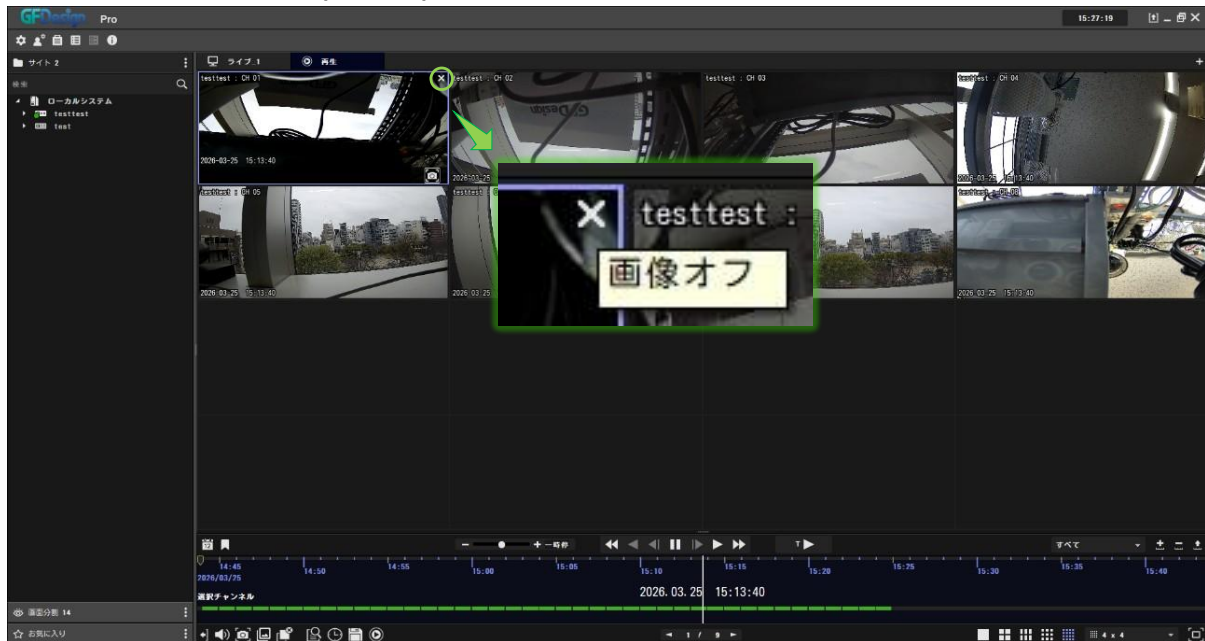
- パネル上で全ての映像をオフ :

サイトリストからオフ希望の機器をマウスで右クリックし、メニューを開きます。

「映像を表示(パネルに割当)」→「全てのチャンネルの映像を除去・・・」を選択すると表示中の映像が全てオフになります。



- パネル上で個別オフ：映像パネルにマウスカーソルを置くと各種アイコンが表示されます。
右上の「×(映像オフ)」ボタンを選択すると該当パネルの映像がオフになります。

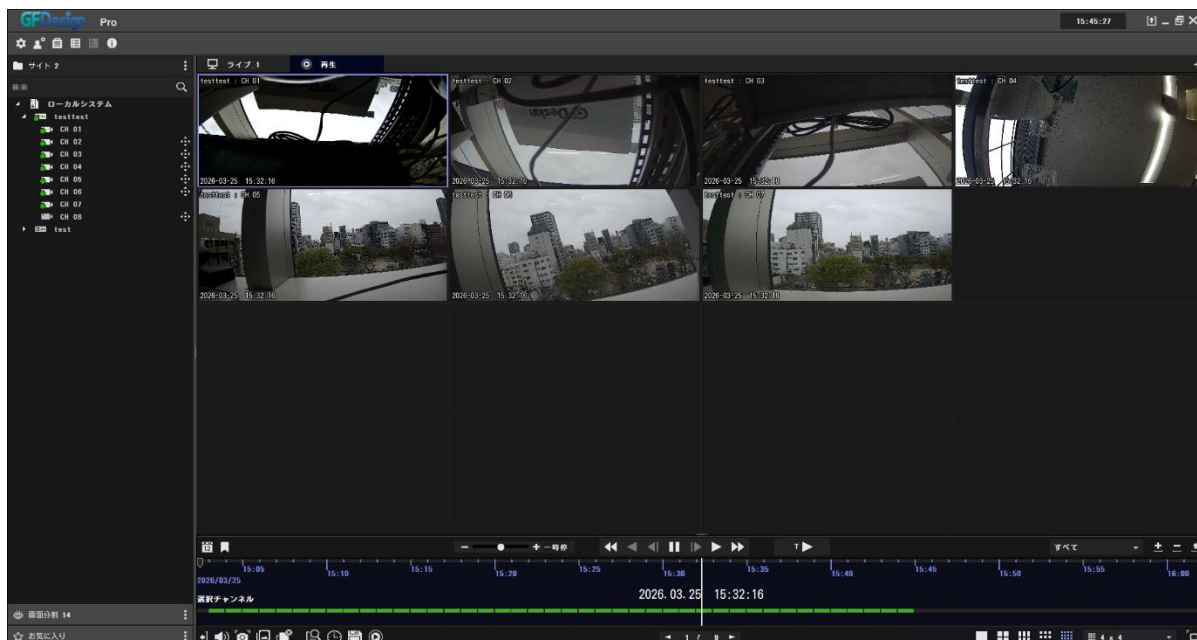
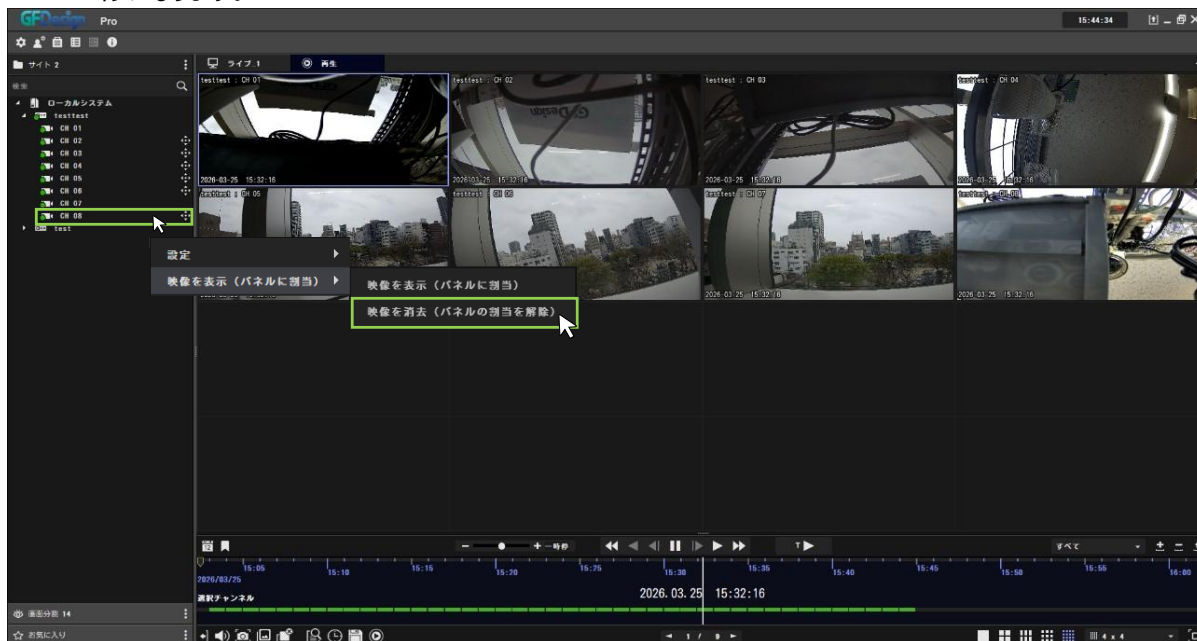


- カメラ別に映像をオフ：

サイトリストから映像オフ希望の機器名の左にある「▶（プルダウン）」をクリックします。

プルダウンされたリストからオフ希望のカメラをマウスで右クリックし、メニューを開きます。

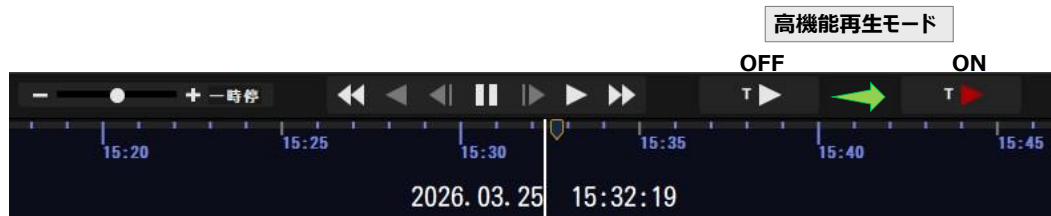
「映像を表示(パネルに割当)」→「映像を除去・・・」を選択すると対象カメラ映像のみパネルから表示がオフになります。



⑦ 倍速再生

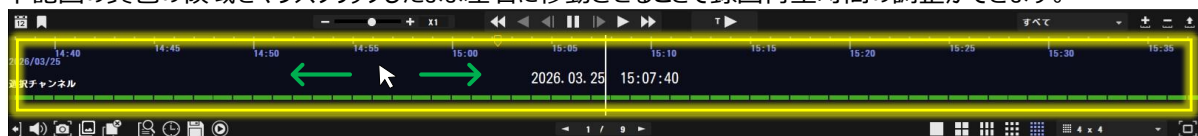
高性能再生モード（T▷）を有効化することで細分化された倍速再生モードを使用することができます。

- ON : 「x1、x2、x4、x8、x16、x30、x300」
- OFF : 「x1、x30」

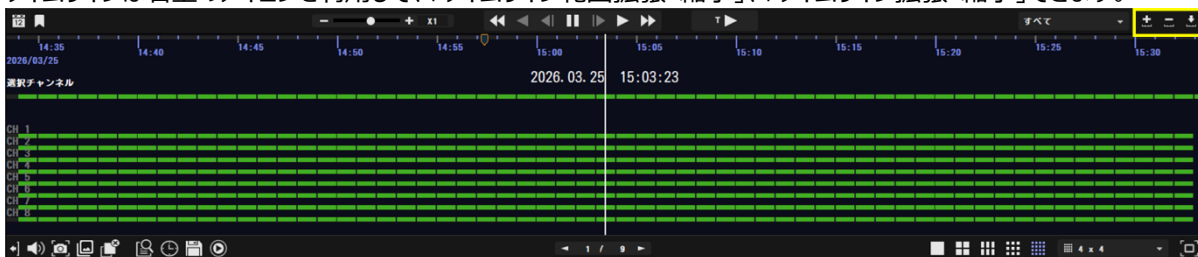


⑧ タイムラインから再生時間調整

下記図の黄色の領域をマウスクリックしたまま左右に移動させることで録画再生時間の調整ができます。



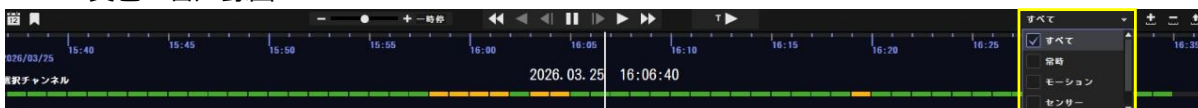
タイムラインは右上のアイコンを利用して、「タイムライン範囲拡張・縮小」、「タイムライン拡張・縮小」できます。



⑨ イベント録画別表示

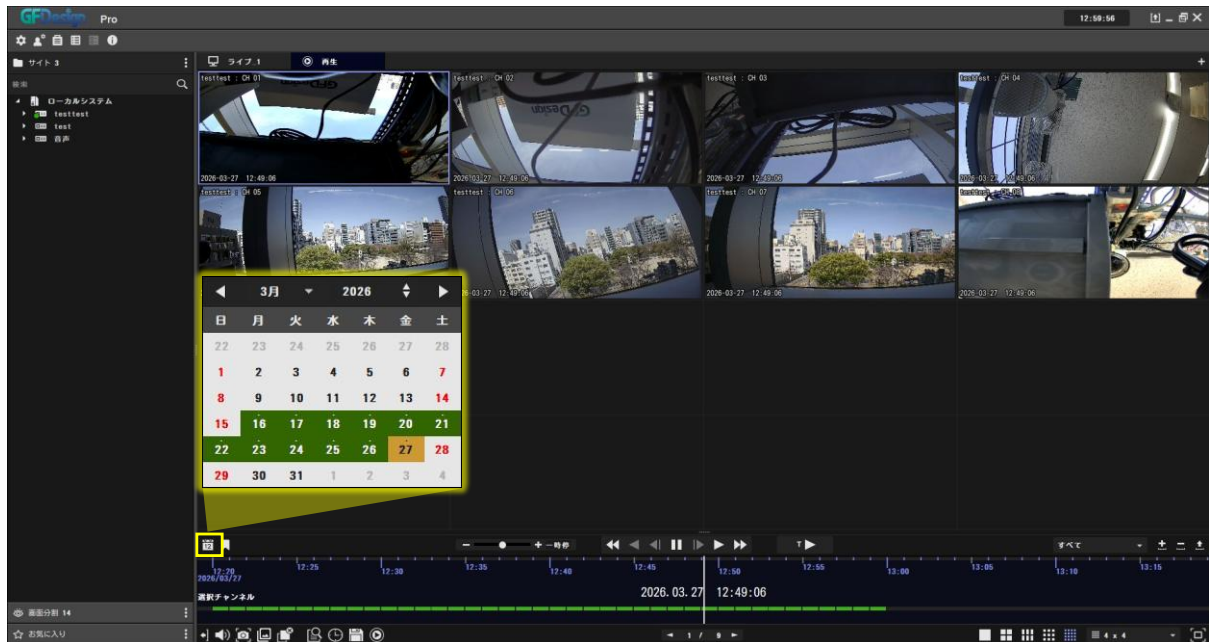
イベント録画別にタイムラインにデータを表示します。

- 緑色：通常録画
- 赤色：モーション録画
- 青色：センサー録画
- 黄色：音声録画



⑩ カレンダーから録画データ再生

カレンダーから日付を選択して、過去の録画データを再生することができます。

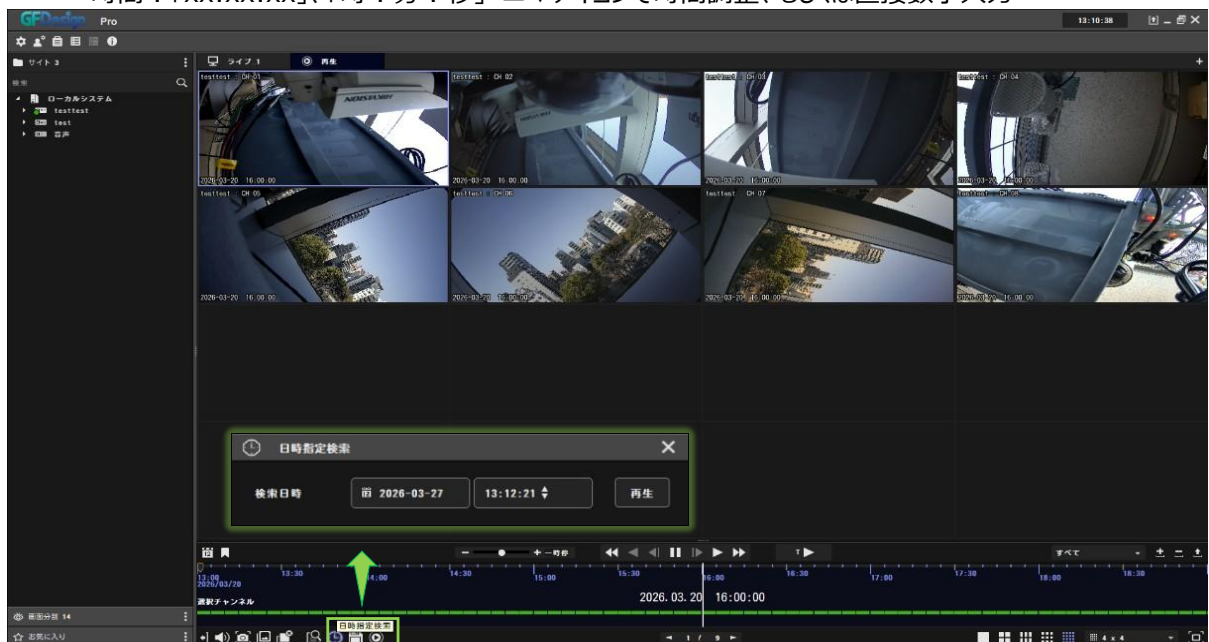


緑色で表示された部分は録画データがあるという意味です。

⑪ 日時指定録画データ再生

日時を選択して、過去の録画データを再生することができます。

- 日付：カレンダーアイコンを選択し、表示されたカレンダーで日付を選択
- 時間：「xx:xx:xx」、「時：分：秒」 ▲▼アイコンで時間調整、もしくは直接数字入力



⑫ イベントから録画データ再生

発生したイベントを選択して、イベント発生時の録画データを再生することができます。

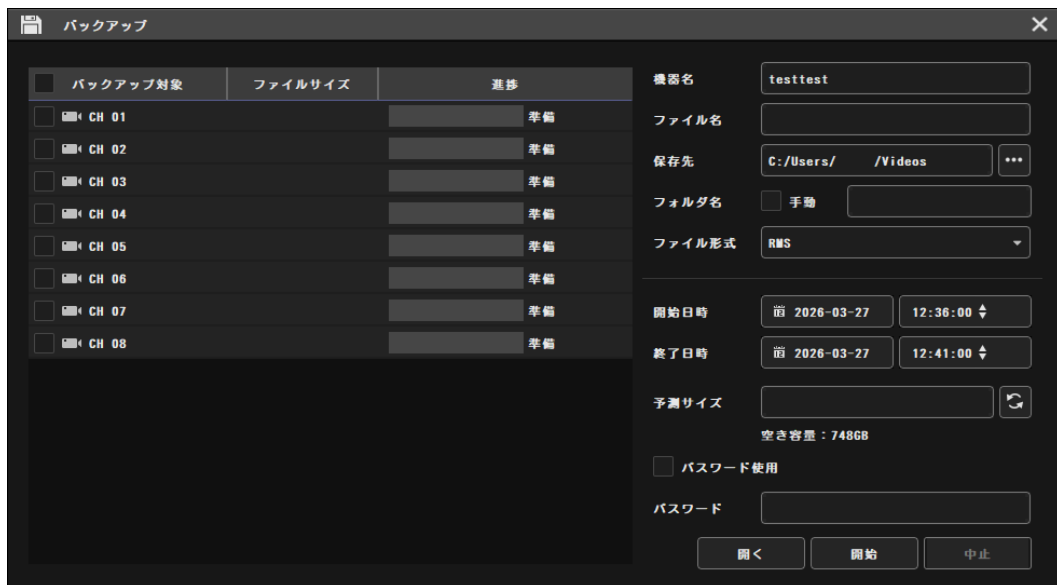
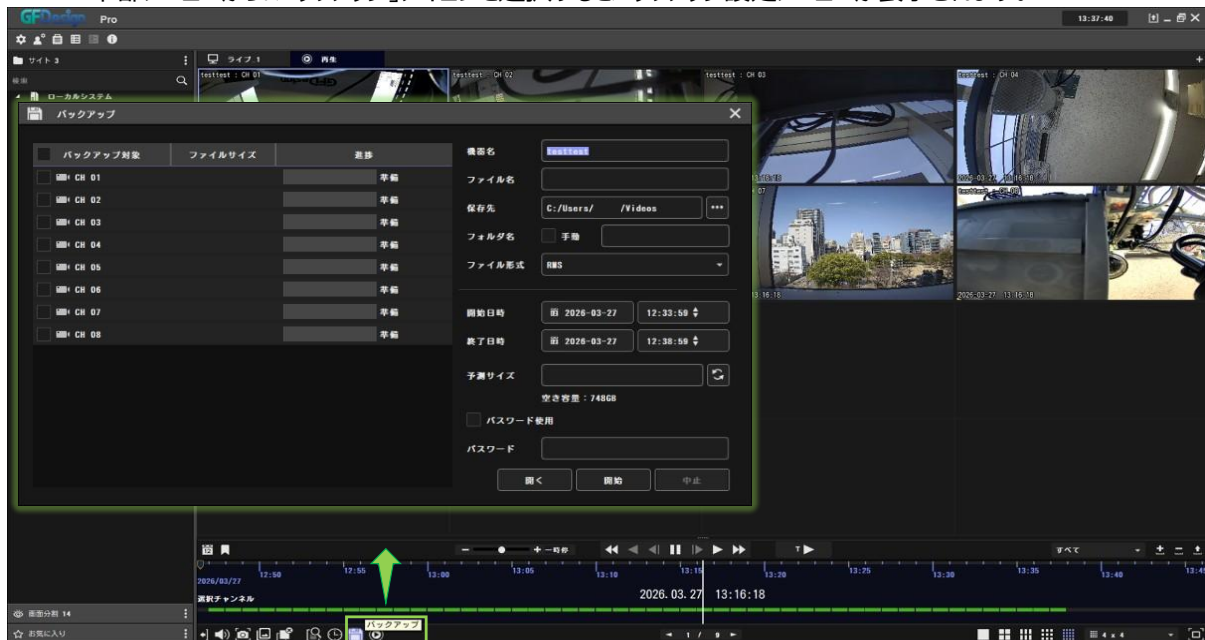
- イベントを検索 → イベントを選択 → 再生



6. バックアップ

レコーダーに保存されている録画データをPCに保存する機能です。

- 再生タブを選択します。
- バックアップ対象の機器を機器サイトから映像ディスプレイ領域に表示させます。
- 下部メニューから「バックアップ」アイコンを選択するとバックアップ設定メニューが表示されます。



CH選択、機器名、ファイル名、保存先、フォルダ名、ファイル形式、開始日時・終了日時、パスワード使用有無を選択し、「開始」ボタンを押すとバックアップが開始されます。

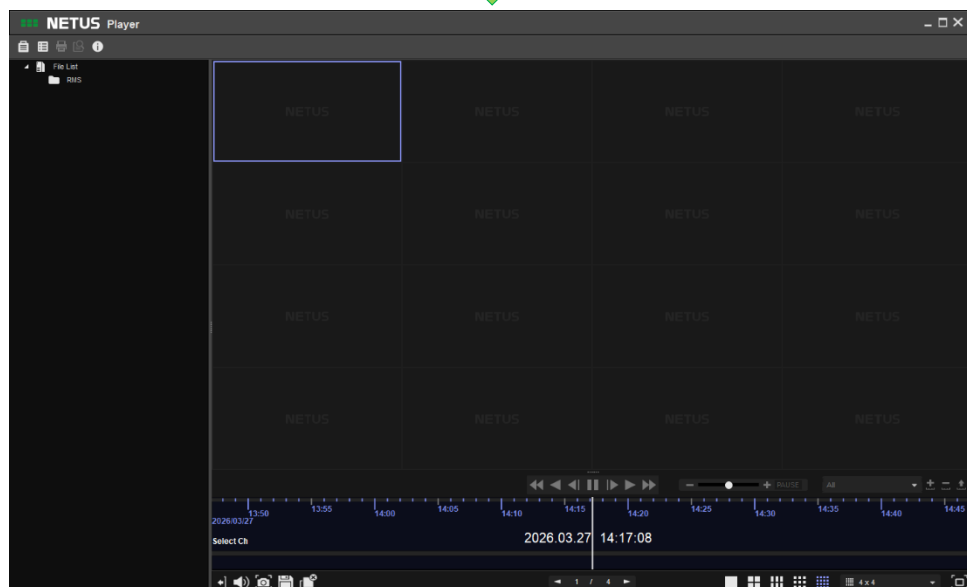
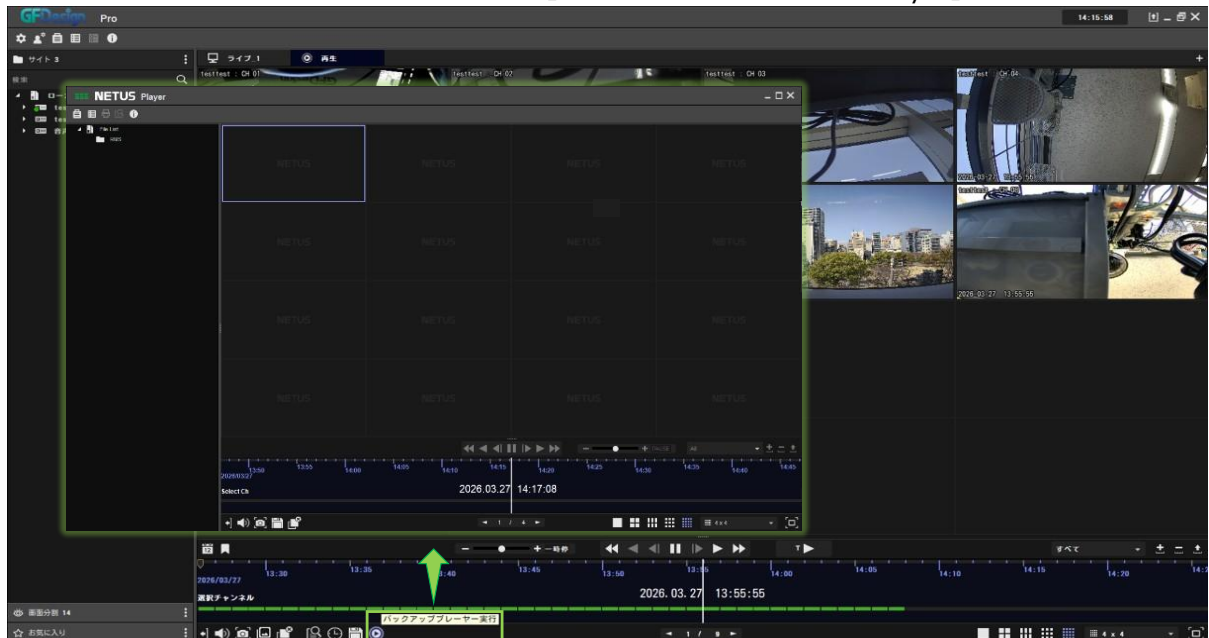
- ファイル形式：「RMS、AVI、MP4」があり、RMS形式はNetus-Playerで再生可能です。

※ Netus-Playerは「バックアップ録画データ再生（RMS）」をご参照ください。

① バックアップ録画データ再生 (RMS)

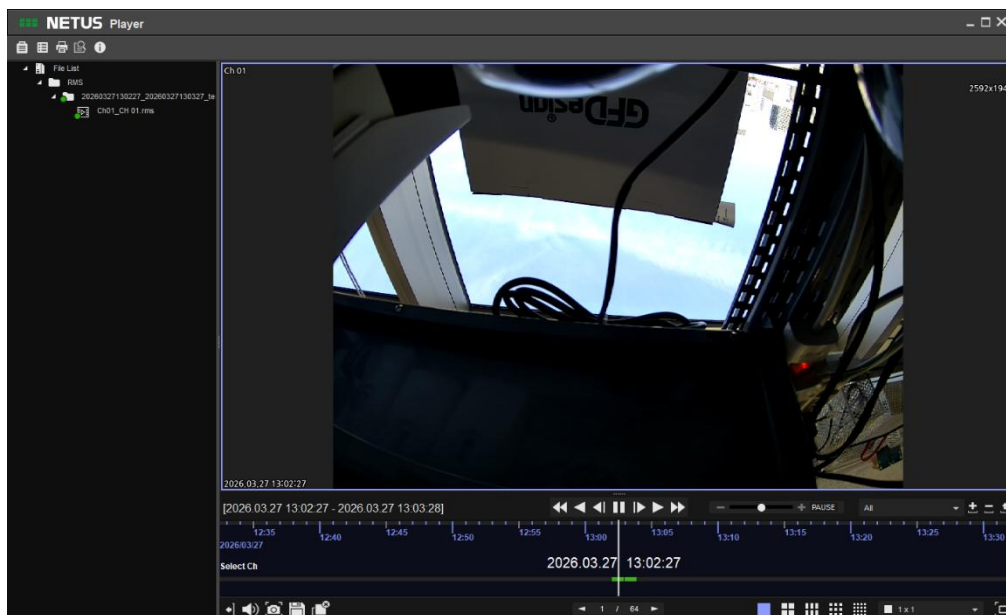
バックアップ機能を使用し、保存された録画データを専用プレーヤーを使用して再生する機能になります。

- 再生タブを選択します。
- 下部メニューから「バックアッププレーヤー実行」アイコンを選択すると「Netus-Player」が実行されます。



- ドラッグアンドドロップで再生 :

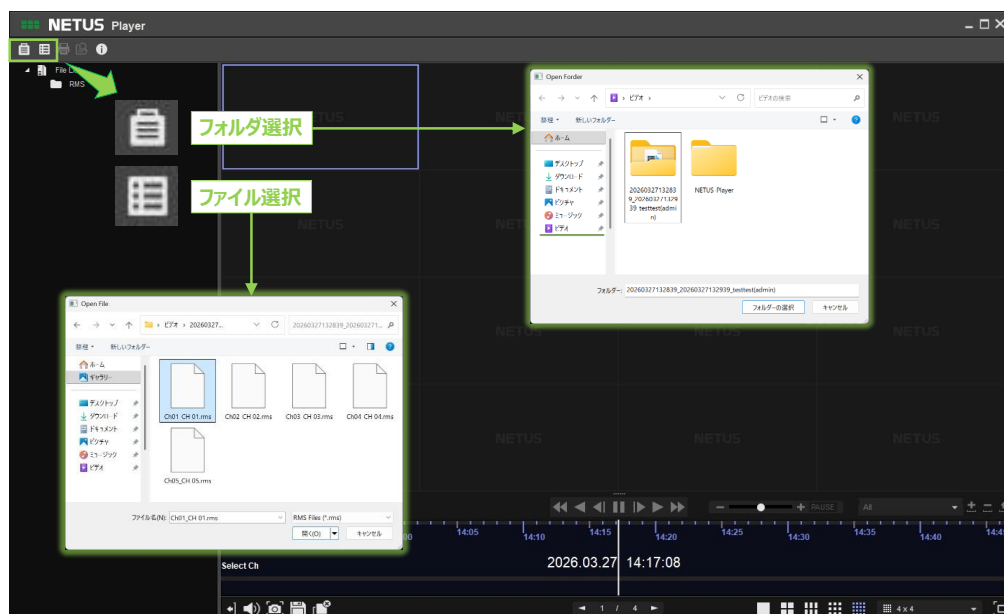
保存先から拡張子「.rms」ファイルをNetus-Player映像ディスプレイ領域にドラッグアンドドロップします。



- ファイルごとドラッグアンドドロップ : 該当映像のみ再生
- フォルダごとドラッグアンドドロップ : フォルダ内にある映像を全て再生

- Netus-Player :

Netus-Play内で「フォルダ、ファイル」単位でデータを選択して録画データを再生することができます。



Netus-Playでは、再生CH数に合わせて自動でレイアウトを調整します。

例) 1ch → 短画面 / 8ch → 3x3分割 / 16ch → 4x4分割

② バックアップ録画データ再生 (AVI、MP4)

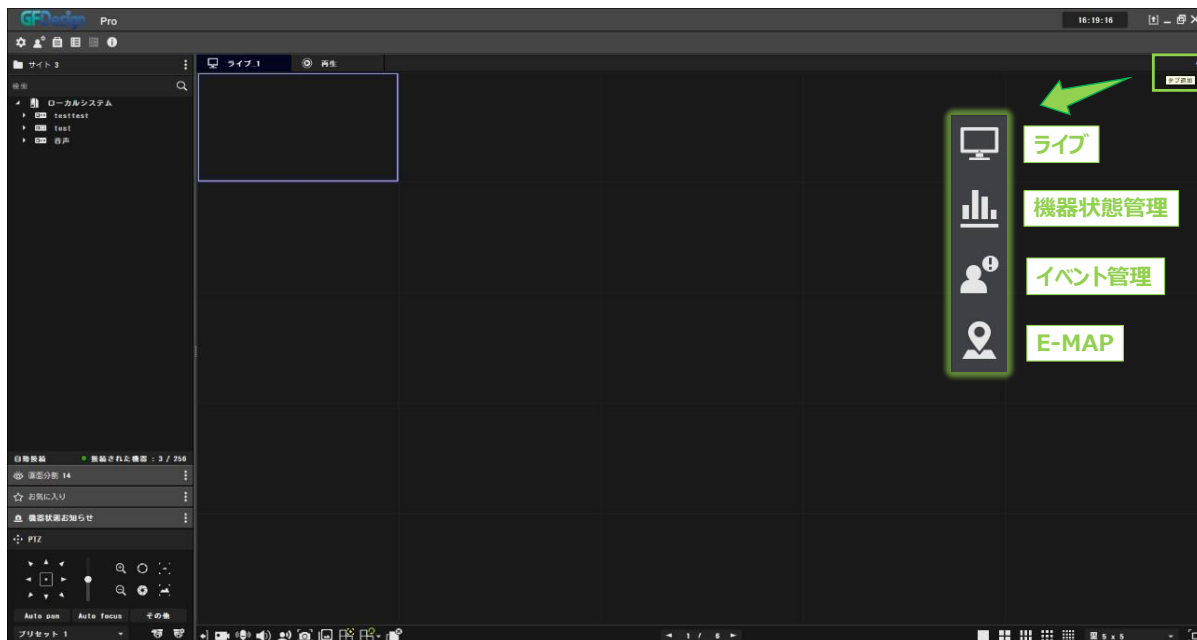
Netus-Playerでは、「RMS形式」のみ再生可能です。「AVI、MP4形式」に関しましてはメディアプレーヤーをご使用ください。例) Windowsメディアプレーヤー、VLCメディアプレーヤーなど



メディアプレーヤーによってコーデック関連で再生できない場合がございます。

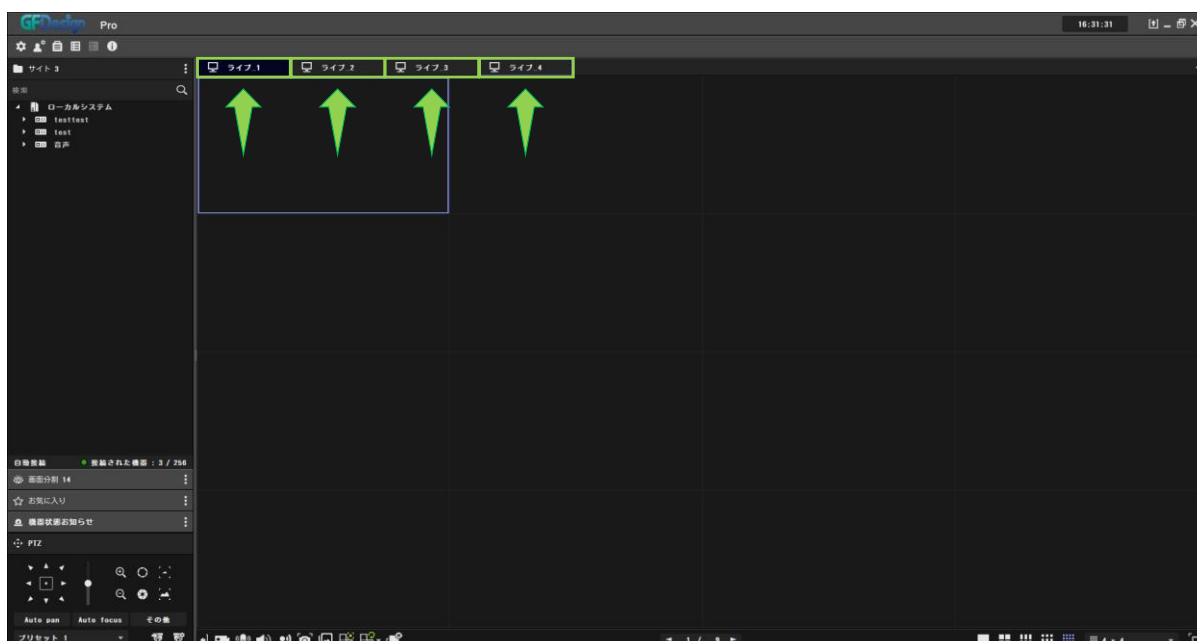
7. タブメニュー追加

タブメニューを追加では、「ライブ画面追加、機器状態管理、イベント管理、E-MAP」を追加することができます。
画面右上の「+」アイコン（タブ追加）をクリックするとメニューが表示されます。



① ライブ画面の追加

ライブ画面は最大4つまで追加することができます。※起動時に表示されるライブ画面を含む



- ライブ画面を追加して、最大576chのライブ映像を閲覧することが可能です。
※「12x12分割=144ch」x「4（4つのライブ画面）」

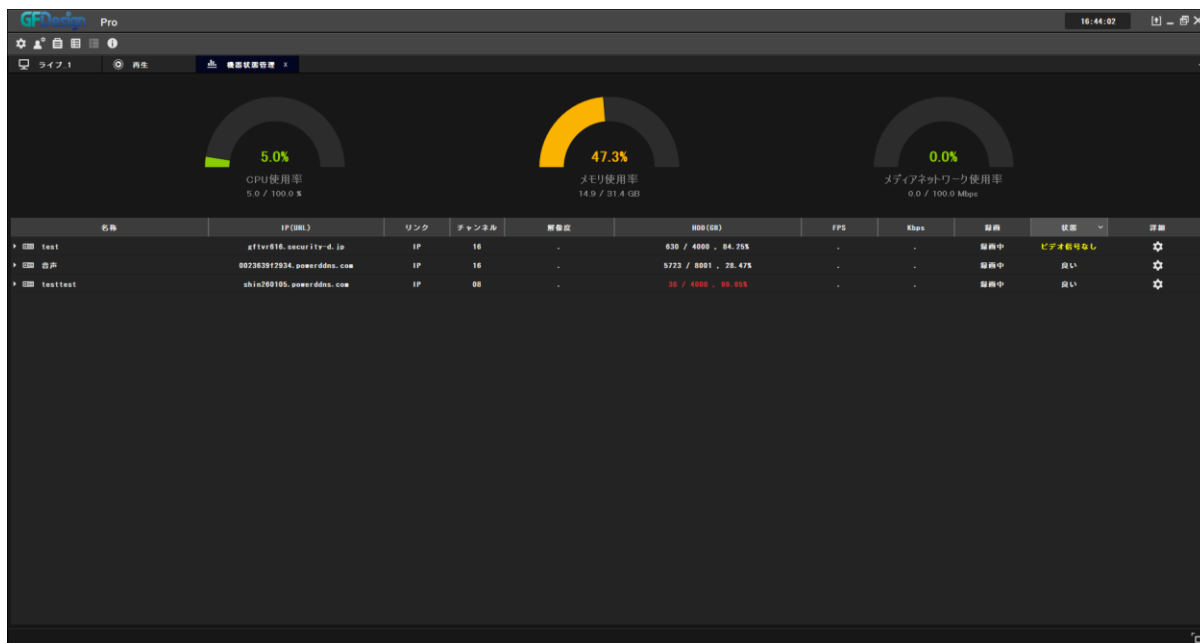


PCの仕様によって、ライブ映像576chが閲覧できない可能性があります。ご注意ください。

② 機器状態管理

機器状態管理メニューでは、使用中のPCの「CPU・メモリ・メディアネットワーク」使用率を確認できます。

上記のPC状態に加えて、登録されている機器の「名称・IP(URL)・HDD使用率・機器状態など」各種情報を確認することができます。



- 詳細の「歯車」アイコンを選択すると該当機器の詳細情報が表示されます。



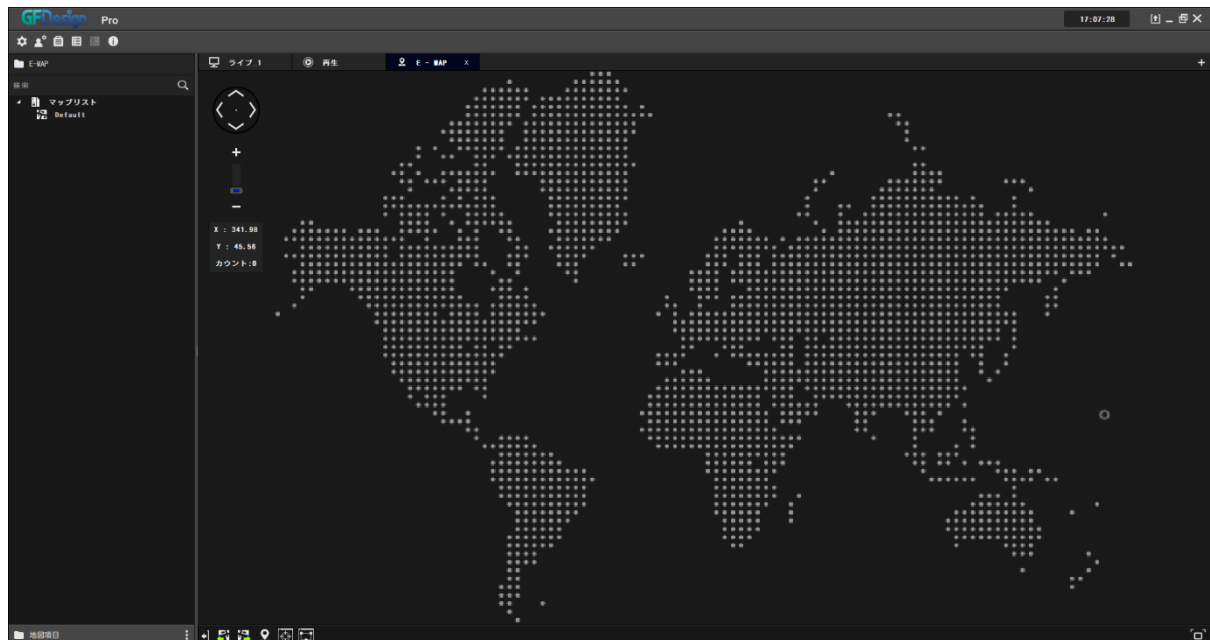
③ イベント管理

イベント管理メニューでは、Neuts-pro内で設定・発生したイベントを確認することができます。

日時	イベント種類	発生機名	動作
2026-03-25 17:09:13	ネットワーク接続	音声 (0023628f2934.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-25 17:09:13	ネットワーク接続	test (gftvr816.security-d.jp)	イベント通知
2026-03-25 17:09:13	ネットワーク接続	testtest (shin260105.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-25 17:09:13	ネットワーク接続	音声 (0023628f2934.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-25 17:09:13	ネットワーク接続	test (gftvr816.security-d.jp)	イベント通知
2026-03-25 17:09:13	ネットワーク接続	testtest (shin260105.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-27 14:05:54	ネットワーク接続	testtest (shin260105.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-27 14:05:54	ネットワーク接続	test (gftvr816.security-d.jp)	イベント通知
2026-03-27 14:05:54	ネットワーク接続	音声 (0023628f2934.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-27 14:05:54	ネットワーク接続	testtest (shin260105.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-27 14:05:54	ネットワーク接続	test (gftvr816.security-d.jp)	イベント通知
2026-03-27 14:05:54	ネットワーク接続	音声 (0023628f2934.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-27 15:12:02	ネットワーク接続	testtest (shin260105.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-27 15:12:02	ネットワーク接続	音声 (0023628f2934.powerdns.com)	イベント通知
2026-03-27 15:12:02	ネットワーク接続	test (gftvr816.security-d.jp)	イベント通知
2026-03-27 16:12:18	ネットワーク接続	test (gftvr816.security-d.jp)	イベント通知
2026-03-27 16:12:18	ネットワーク接続	音声	イベント通知

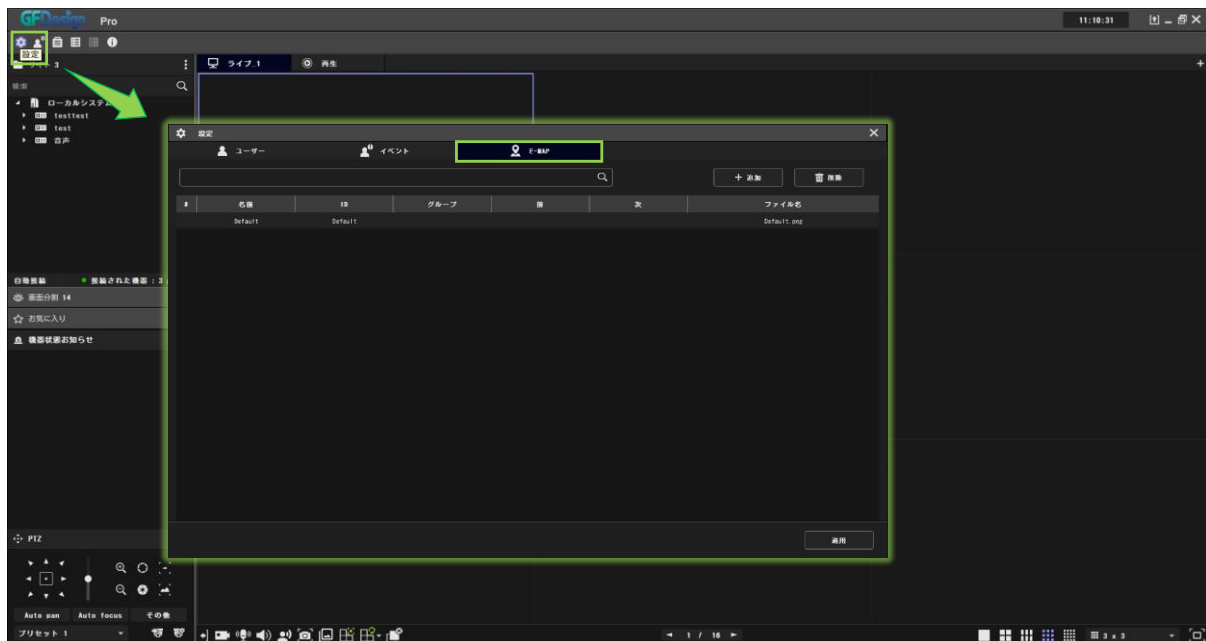
③ E-MAP

E-MAPメニューでは、設定した地図上に最大16台のカメラを配置し、監視できる機能です。

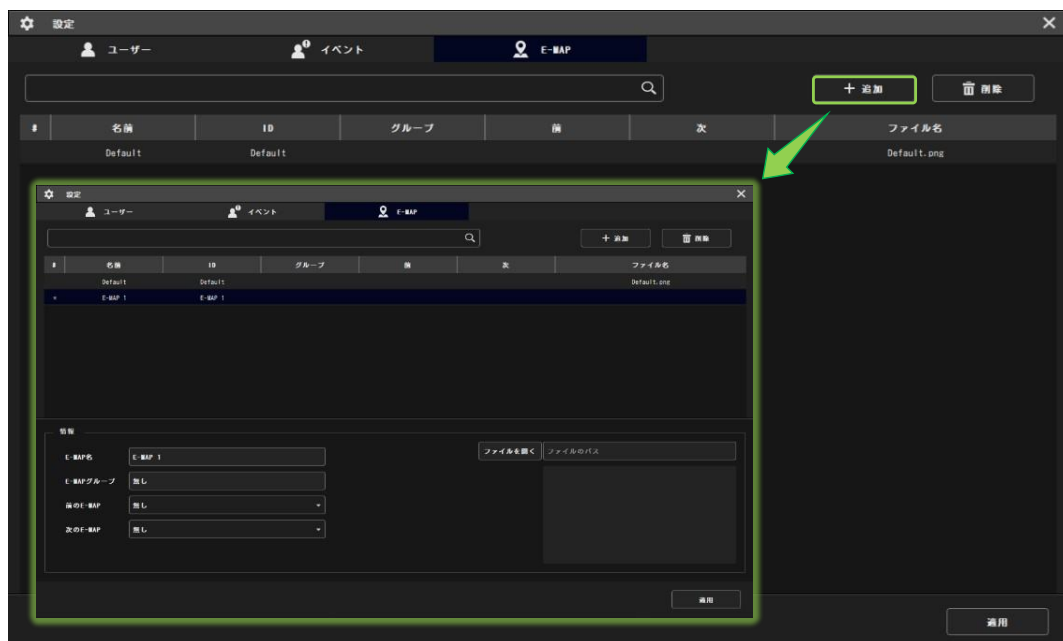


- 地図追加：

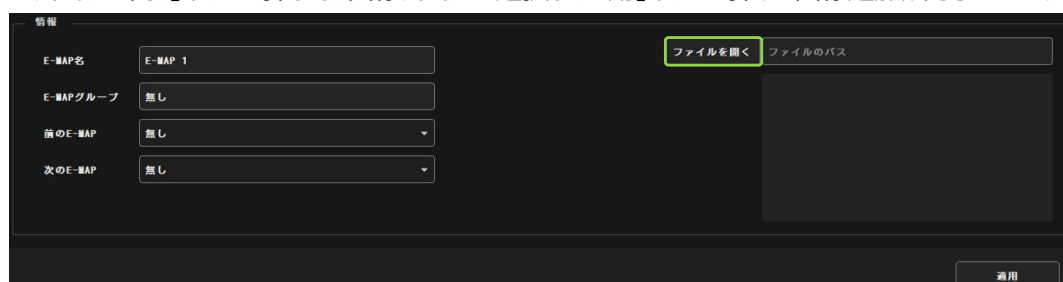
メイン画面の左上メニューから「設定」アイコンを選択し、E-MAPタブを開いてください。

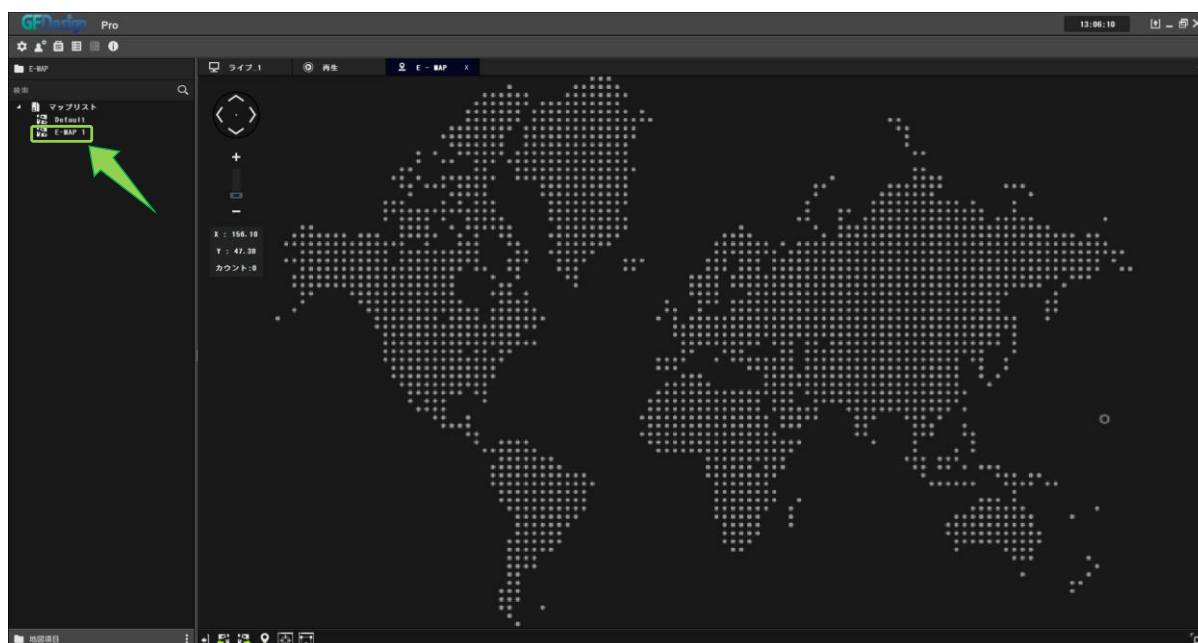
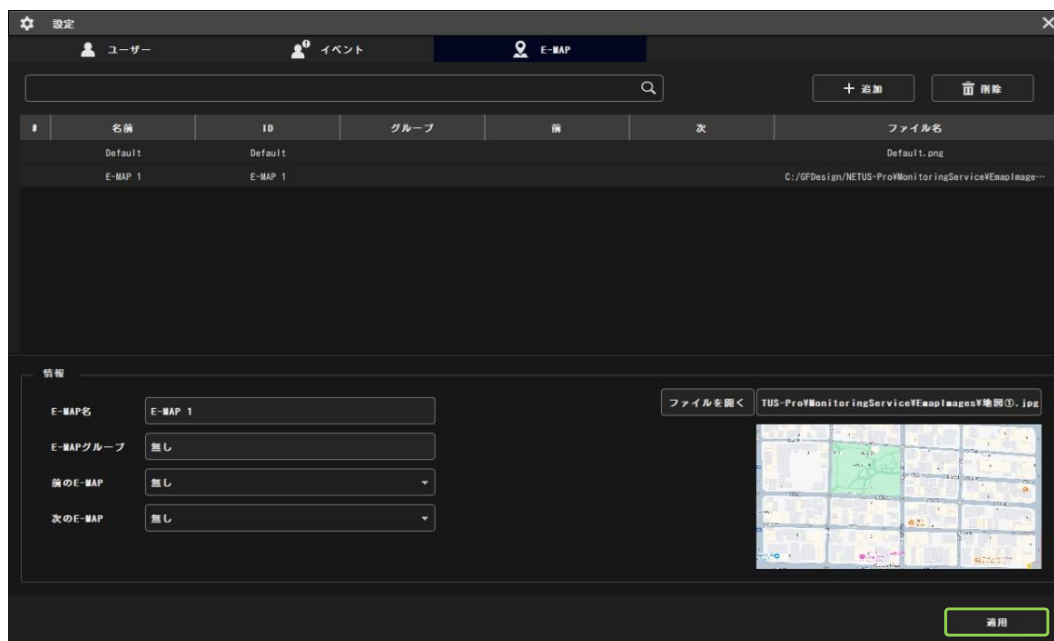


続けて「+ 追加」ボタンを押すとリストに「E-MAP X」が追加されます。



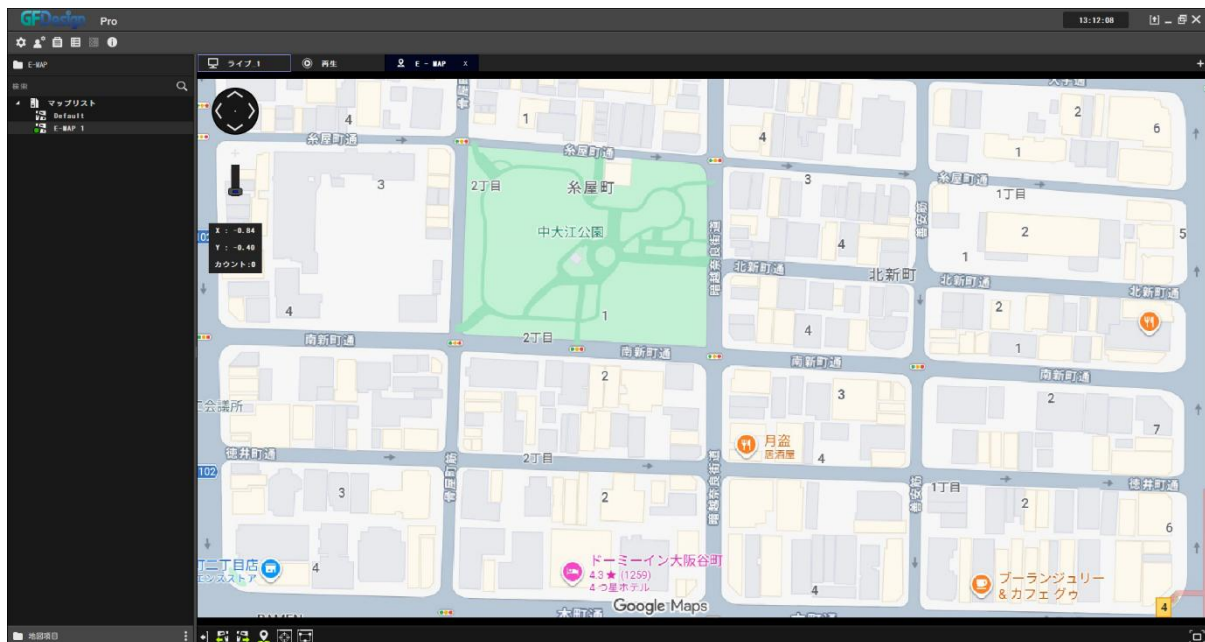
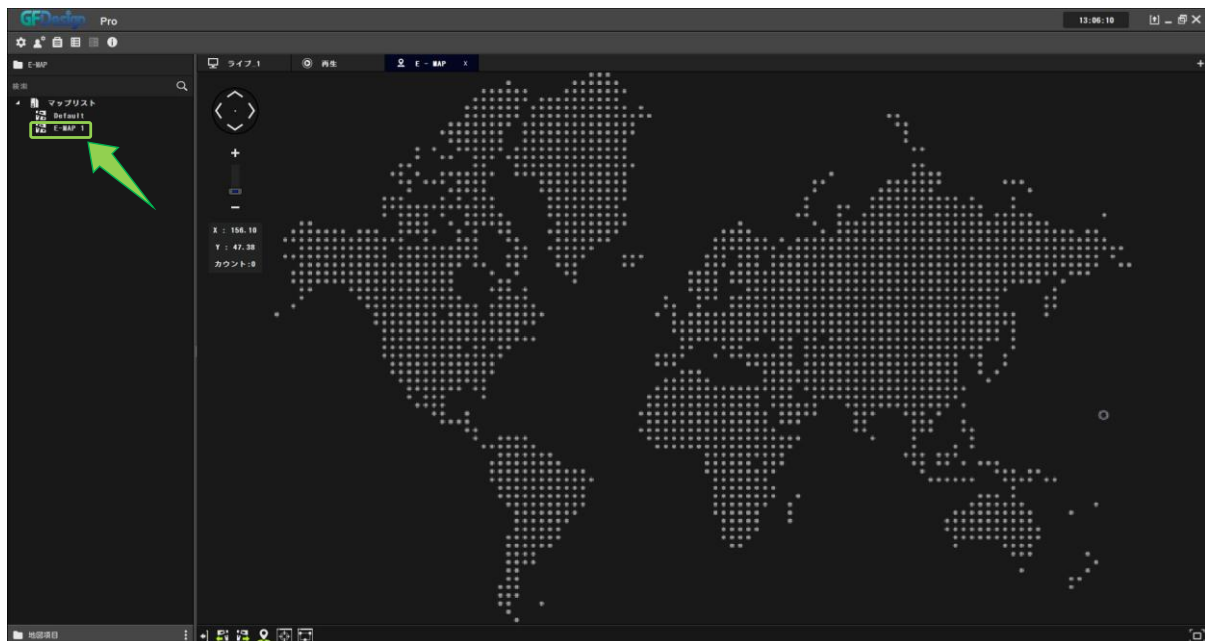
「ファイルを開く」ボタンを押して、画像ファイルを選択し「適用」ボタンを押すと画像追加が完了されます。





- 地図配置：

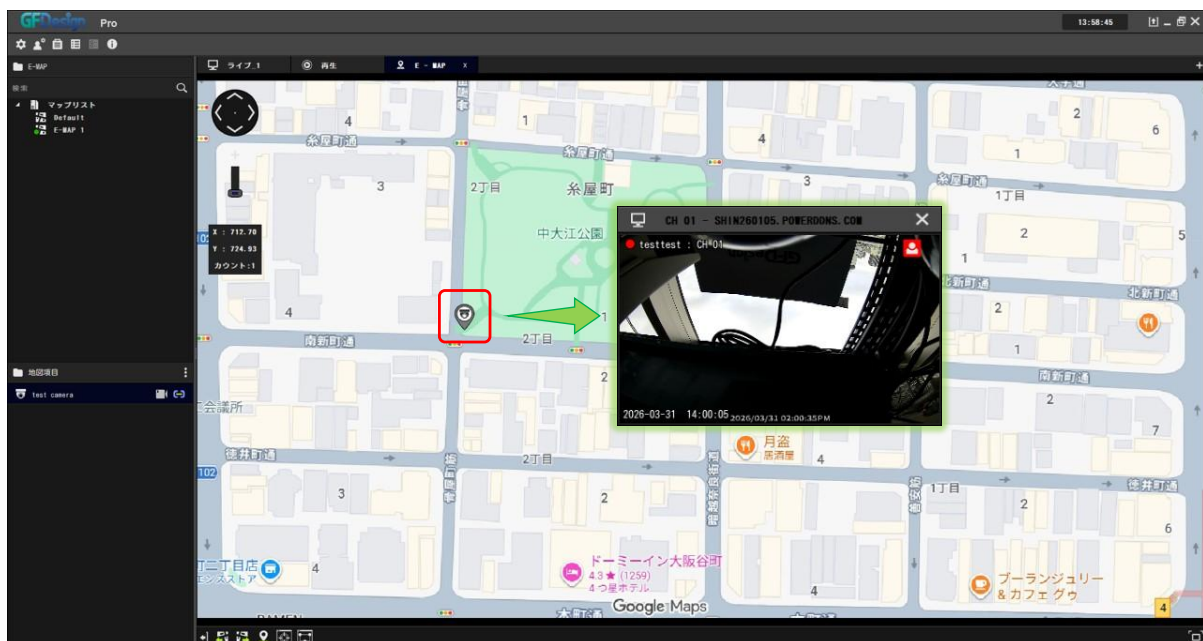
E-MAPタブを開いて、E-MAPリストから配置希望の地図を「ダブルクリック」もしくは「ドラッグアンドドロップ」すると地図が展開されます。



- ライブ映像配置 :

展開した地図上にライブカメラを配置できる機能です。

- ・ 機器項目を追加をクリックし、「E-MAP項目のプロパティ」を開きます。
- ・ 「名称、カメラタイプ」など、情報入力後、「選択されたカメラ」をクリックします。
- ・ 機器リストからE-MAP上に配置するカメラを選択して「確認」を押してください。
- ・ 「選択されたカメラ」欄が「機器名：CH XX」に変更されましたら、「適用」を押すと追加されます。

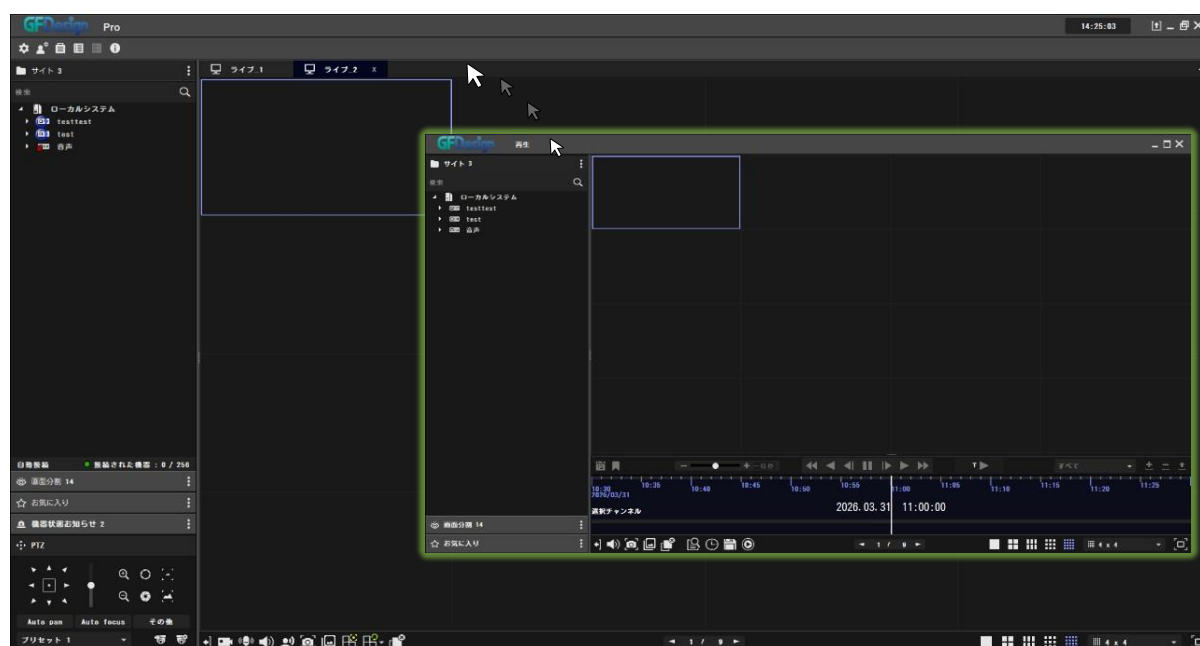


マップ上に追加されたカメラをダブルクリックするとライブ映像が表示されます。

8. 画面分離

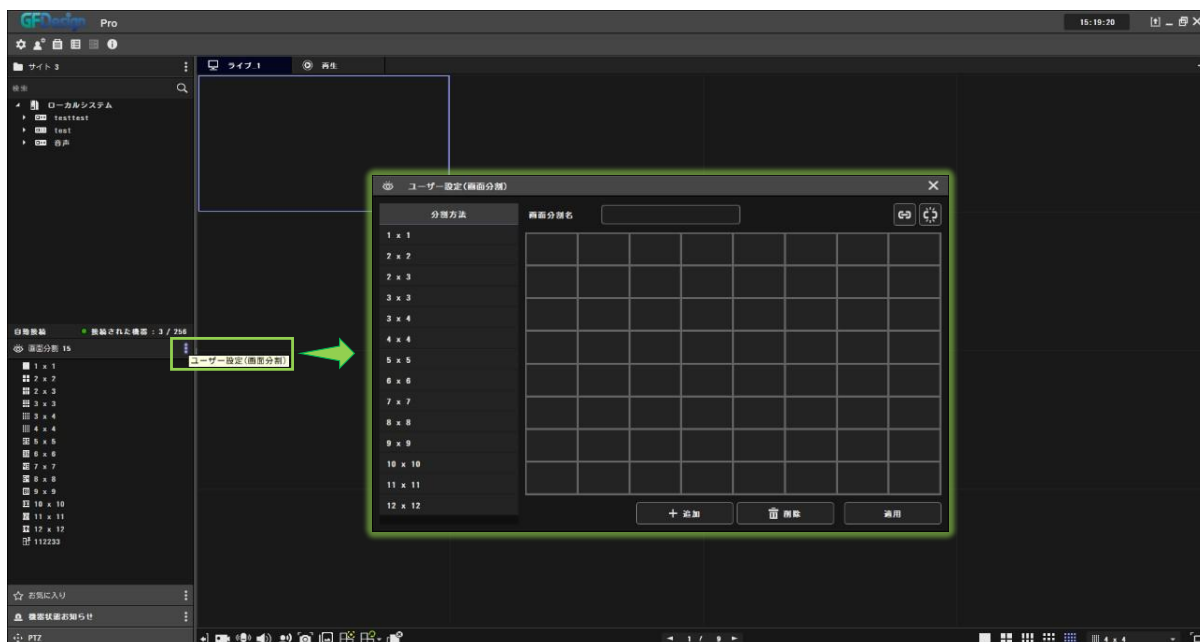
タブメニューに表示されているメニューを分離もしくは再度整列することができる機能です。

タブのタイトル部分をクリックしたままドラッグすると下記のようにNETUS-Proから各ディスプレイタブを分離することができます。再度整列する際にはタイトル部分をクリックしたままタブメニューに戻すと整列されます。



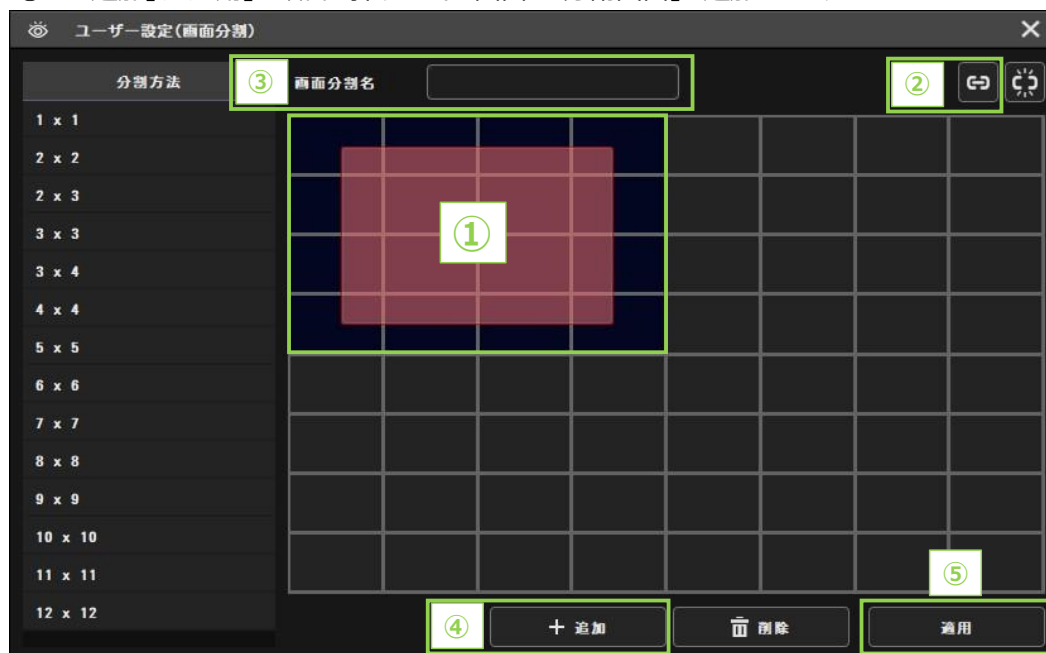
9. 画面分割

規定の分割画面（1x1～12x12）に加えて使用者の任意で画面分割を作成することができます。

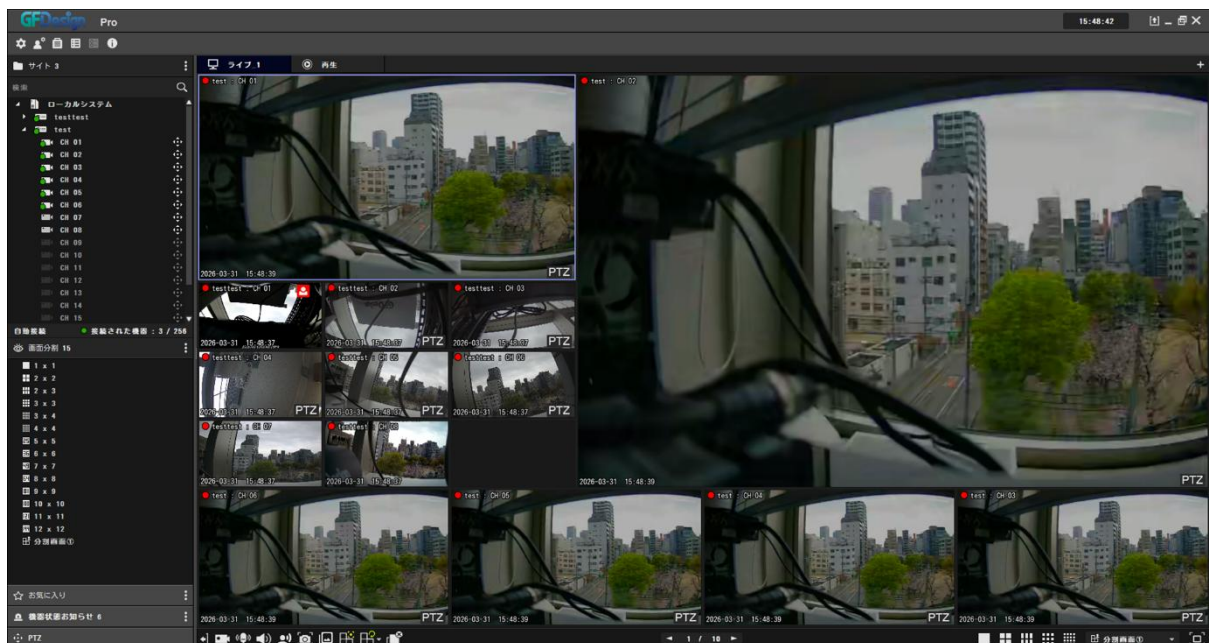
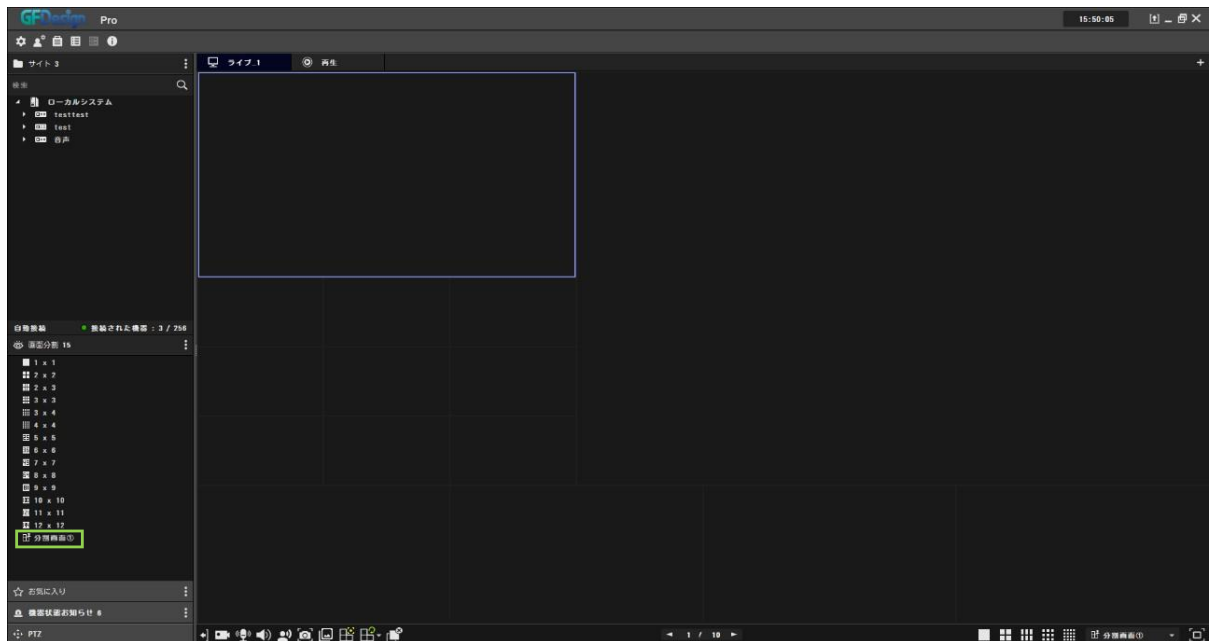


画面分割のユーザー設定画面は「8X8セル」で構成されています。

- ① ドラッグして範囲をします
- ② 範囲をしたら右上の結合アイコンで結合します。
- ③ 分割画面の名称入力します。
- ④ 「+追加」、「適用」を順番に押すとメイン画面の「分割画面」に追加されます。



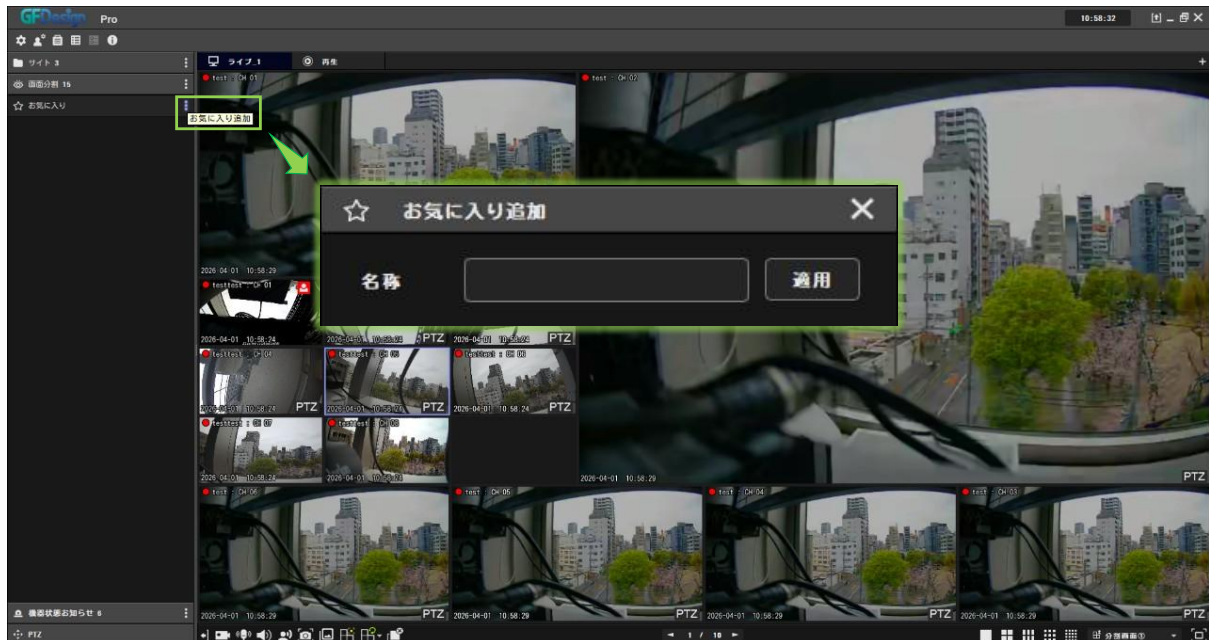
ユーザー設定の分割画面追加及び展開状態



10. お気に入り

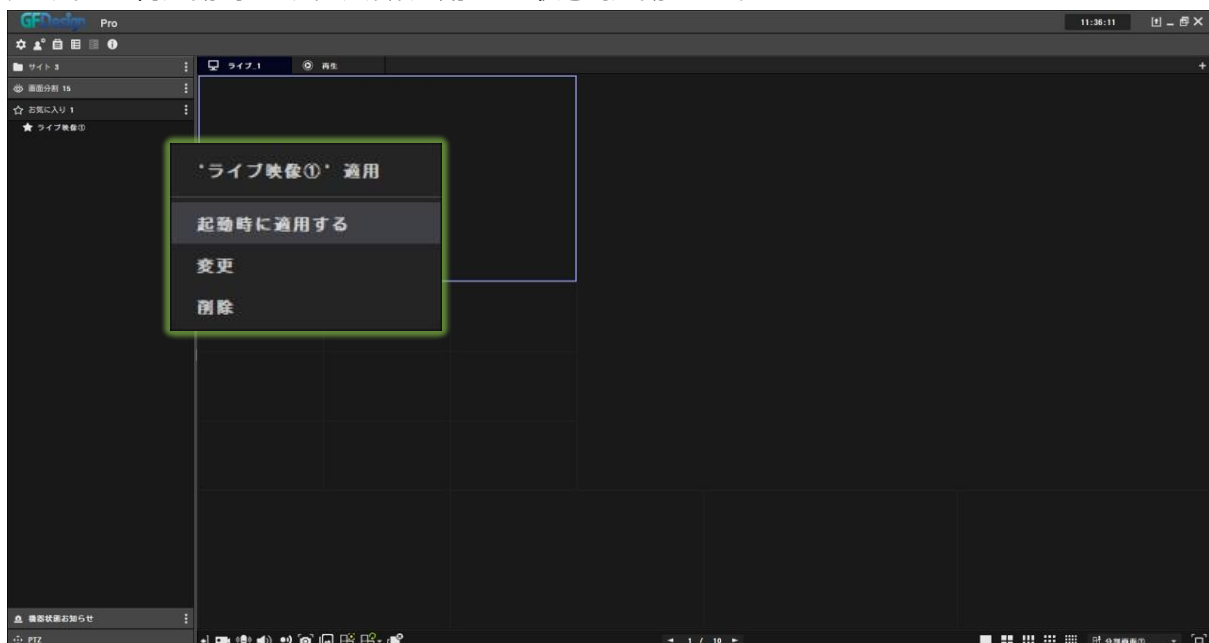
お気に入りメニューでは、現在表示中の設定を保存し、簡単に呼び出せる機能です。

- お気に入りに追加したい「分割画面及びライブ映像」を配置します。
- 「お気に入り追加」をクリックすると画面が表示されます。
- 名称を入力し、適用ボタンを押すとサイドメニューのお気に入りに設定したお気に入りが追加されます。



お気に入りは「ダブルクリック」または「右クリック→`名称`を適用」を押すと適用されます。

追加したお気に入りを右クリックして表示されたメニューから「起動時に適用する」を選択するとプログラムの再起動時にお気に入りが適用された状態で起動されます。



11. 機能仕様書

Functions		NETUS-Pro	NETUS-Lite
接続	登録可能サイト数	1000サイト (レコーダーのみ登録可)	1000サイト (レコーダーのみ登録可)
	同時接続数	最大256サイト同時接続 (PCの仕様によって異なる)	最大16サイト
	P2P接続	最大15サイト	最大15サイト
	自動接続	○	○
一般	対応OS	Windows(32bit / 64bit) / macOS	Windows(32bit / 64bit) / macOS
	チャンネル	[ライブ] 最大576 (144 * 4)Ch モニタリング [録画再生] 最大144Ch対応 [バックアップビューアー] 最大64Chモニタリング	[ライブ] 最大144Chモニタリング [録画再生] 最大144Ch対応 [バックアップビューアー] 最大64Chモニタリング
	チャンネルモード	[ライブ] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 / 81 / 100 / 121 / 144Ch, カスタムレイアウトモード [録画再生] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 Ch, カスタムレイアウトモード [バックアップビューアー] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49Ch 分割画面	[ライブ] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 / 81 / 100 / 121 / 144Ch, カスタムレイアウトモード [録画再生] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 Ch, カスタムレイアウトモード [バックアップビューアー] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49Ch 分割画面
	マルチモニター	○ (ライブ / 録画再生 / バックアップビューアー / E-Map / 機器状態管理 / イベント管理)	○ (ライブ / 録画再生 / バックアップビューアー)
	スクリーンツッキング & コーディング	○	○
	スナップショット	○	○
	全体画面	○	○
	音声出力	○	○
	レコーダー情報	○	○
	ログイン	○	○
	デバイス接続	Rifatron NVR/DVR Device	Rifatron NVR/DVR Device
	リモート設定	○	○
	リモートビューアー	○	○
	プロトコル	X	X
IP Camera	PTZコントロール	X	X
	イベント	X	X
	音声出力	X	X
	双方向音声	X	X
	SDカード録画再生	X	X
サイドメニュー	サイトリスト	サイト (デバイス) / サイトグループ (デバイスグループ)	サイト (デバイス) / サイトグループ (デバイスグループ)
	分割画面	1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 / 81 / 100 / 121 / 144Ch, カスタムレイアウト	1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 Ch, Custom layout
	お気に入り	○	○
	機器状態お知らせ	○	X
	PTZコントロール	(Pantilt / Extend Pantilt / ズーム / 絞り / フォーカス / ツアー / プリセット / スピード / 自動フopan / ウォッシャー / ワイパー / オートフォーカス / ライト)	(Pantilt / Extend Pantilt / ズーム / 絞り / フォーカス / ツアー / プリセット / スピード / 自動フopan / ウォッシャー / ワイパー / オートフォーカス / ライト)
	リレーコントロール	○	○
ディスプレイ	デジタルズーム	○	○
	PTZコントロール	○	○
	即時再生	○	○
	アスペクト比	○	○
	シーケンス	○ (1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 / 81 / 100 / 121)	○ (1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 / 81 / 100 / 121)
	イベントスロット	○	X
	イベント表示画面	○	X
	イベント	○ (クイックビューアー / 機器アラーム / イベント)	X
	チャンネルモード	○	○
	緊急録画	○	○
録画再生	双方向音声	○	○
	再生コントロール	○	○
	倍速再生	○	○
	タイムラインサイズ調整	○	○
	日時指定検索	○	○
	イベント検索	○	○
	バックアップ	○ (Windows / Mac)	○ (Windows / Mac)
	ブックマーク	○	○
設定	マルチタイムファイルダウンロード	○	○
	ユーザー	○ (ユーザー追加 / 修正 / 削除 / デバイス / Favorite / Authority)	adminのみ
	イベントポリシー	○ (プリセット / スロット / リワード / ポリフィメータ)	X
	E-Map	○ (Map Register)	X
サイト管理	機器検索	○ (Rifatron)	○ (Rifatron)
	機器リスト	○ (機器別登録)	○ (機器別登録)
ログ管理	グループリスト	○ (グループ追加 / 削除 / 修正)	○ (グループ追加 / 削除 / 修正)
	システムログ	○ (検索 / ページ / 保存)	X
イベント管理	ユーザーログ	○ (検索 / ページ / 保存)	X
	機器ログ	○ (検索 / 保存)	X
機器状態管理	イベントログ	○ (検索)	X
	機器状態詳細	○ (機器状態詳細 / HDDステータス / 録画 / FPS / IOPS / 解像度)	X
E-Map	リアルタイムイベント	○ (リアルタイムイベント / イベントビューアー / 即時再生 / サイズ調整)	X
	システム	○ (言語 / 日時形式 / 保存先 / 自動ログイン / 解像度)	○ (言語 / 日時形式 / 保存先 / 自動ログイン / 解像度)
環境設定	機器	○ (チャンネル名称表示 / 再接続時間 / 高解像度)	○ (チャンネル名称表示 / 再接続時間 / 高解像度)
	画面	○ (OSD / アスペクト比 / 機器状態管理)	○ (OSD / アスペクト比 / 機器状態管理)
	ログ	保存期間 / 出力番号	X
	アラーム	X	X
	その他	○ (セクション機能 / システム自動リセット / 設定適用)	○ (セクション機能 / システム自動リセット / 設定適用)



株式会社セキュリティデザイン



株式会社セキュリティデザイン

株式会社セキュリティデザイン

<http://www.security-d.com/> (弊社ホームページ)

<https://securitydesign.bcart.jp/>

Copyright©2017 株式会社セキュリティデザイン

- ・本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- ・許可無く転載することを禁じます。